

第1号議案

平成28年度事業報告について

平成 28 年度 事業運営総括

平成 28 年度は、京都における女性の一層の活躍を推進するため、京都府・京都市・京都労働局の行政と京都商工会議所等の経済団体が連携協力し、一体となって運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」が、平成 28 年 8 月に開設されました。

「オール京都」としての女性活躍推進の機運が更に高まる中、「輝く女性応援京都会議」の構成メンバーでもある当協会においても、男女共同参画の視点での女性の活躍を意識した取組を進めてきました。

前年度に引き続き「男女共同参画の視点を持った相談員養成講座」をはじめ、「女性の防災リーダー育成事業」や、「DV・性暴力被害者支援講座」等、幅広い分野における男女共同参画推進の担い手の育成に注力し、あらゆる領域で男女が対等な参加を可能にする「男女共同参画社会」の醸成に向けた事業の展開を図ってきました。今後も地域に根差し市民ニーズに応えた事業を、様々な機関団体と連携協力し充実を図ってまいります。

一方、鋭意、進めてきました経営改善の取組につきましては、あらゆる部分で経費削減のための徹底的な見直しを実施するとともに、今後の自律化を見据え、京都市公募事業「京で輝く！女性活躍推進プロジェクト」を受託し、新たな事業展開に挑戦しました。その結果、3 年ぶりに黒字に転じることができましたが、いまだ財政面では極めて不安定な状況にあることに変わりありません。引き続き、次期指定管理の応募に向けて確実な対応をしていくため、効率的・効果的な事業運営を進め、更なる経営体質の改善を強力に図ってまいります。

(公財) 京都市男女共同参画推進協会

公益目的事業1(定款第4条)

			頁
1. 男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供 (第1号)	(1) 図書資料の収集と提供		8
	(2) 情報発信事業	① インターネットでの情報発信	9
		② 啓発誌・講座案内の発行	10
2. 男女共同参画社会の形成のための調査及び研究 (第2号)	調査研究	① データブック作成	11
		② 男性の働き方調査研究事業	12
3. 男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援 (第3号)	(1) 真のワーク・ライフ・バランス推進事業	① 男性のための生き方講座	13
		② 男性の家事・育児参画講座	14
		③ 両立支援事業	15
	(2) 企業・地域への男女共同参画推進事業	① みんなで考える男女共同参画講座	16
		② 理系女子応援セミナー	17
		③ 女性活躍推進プロジェクト	18
		④ 女子学生キャリア形成セミナー	19
	(3) 教養・健康増進事業	運動実技講座 ① うた講座 その他教養講座	20
	(4) 保育事業	事業参加者の保育 ① 施設利用者の保育 親子のふれあい広場	21

公益目的事業2(定款第4条)

			頁
4. 男女共同参画に関する相談 (第4号)	(1) 相談業務	① 一般相談・専門相談	22
		(2) 相談事業	
	(2) 相談事業	① DV被害当事者のための自立支援事業	23
		② 大学相談室派遣事業	24
	(3) 関係機関連携 苦情・要望等処理制度の受付		25

公益目的事業3(定款第4条)

	頁
5. 男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進 (第5号)	
(1) 地域コミュニティ活性化の促進事業	① 京都市男女共同参画市民会議(ウイングスフォーラム) 26
	② センター利用者や地域との協働事業 27
	③ ピンクリボン活動啓発事業 28
	④ 中京ふれあい人権講座 29
(2) ドメスティック・バイオレンス対策事業	① DV・性暴力被害者支援講座 30
	② DV予防講座 31
	③ インストラクター及びサポーター活用事業 33
	④ パープルリボンの取り組み他 34
(3) 人材・団体育成事業	① 市民活動サポート事業 35
	② 女性の防災リーダー育成事業 36
	③ 共催・後援事業／講座受講生のグループ育成 37
	④ 相談員養成講座 38
(4) 京都市男女共同参画センターの目的利用団体に対する施設管理業務	39

収益事業

	頁
京都市男女共同参画センターの目的利用団体以外への施設管理業務	41

財団運営

	頁
経営管理、組織・人事管理	42
財務運営	44

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	図書資料の収集と提供			事業企画課	
講座名					
目的	男女共同参画推進拠点としての情報発信力の向上 ・男女共同参画に関する情報・資料の収集 ・図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,800	1,463	337		

事業の計画

1. 実施内容
- 男女共同参画に関する情報・資料の収集 図書資料に限らず、コミックやDVD、行政資料等により、男女共同参画に関する情報提供を行う。 - ブックフェアの開催・ブックリストの発行 - 図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施
2. 事業実施における課題
利用者の拡大・既存資料の有効活用
3. 実績
<別紙1>「平成28年度 図書資料の収集と提供」(p.47)
4. 概要と成果
男女共同参画の取組を身近に感じてもらうためのミニブックフェアを、一昨年、昨年に引き続き行い、さまざまなテーマを設定し提示することで、資料収集、情報提供を行った。 防水工事による2月の1カ月間閉室、ギャラリースペース工事のための閲覧コーナー(24名席)の閉鎖などで、利用者の大幅減となった。一方で、予算削減により新規資料数が減った点を補うため、掲示板での広報を新着資料に限らず、図書情報室の特徴でもあるコミックを継続掲示した。これが功を奏し、貸出ベストリーダーはコミックが上位を占め利用が大幅に増えた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	情報発信事業			事業企画課	
講座名	インターネットでの情報発信				
目的	ICT(情報通信技術)及びその他ツールを利用した情報発信により、男女共同参画の促進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,550	1,229	321		

事業の計画

1. 実施内容
・ ホームページの更新(随時) ・ ホームページのリニューアル ・ メールマガジン「Wings Press」(月1回・号外) ・ 図書情報室ブログ「まちなかの本の森」(随時) ・ Facebook(随時) ・ Twitter(随時)
2. 事業実施における課題
見やすく使いやすいホームページへのリニューアル(スマートフォン対応サイト作成等)
3. 実績
ホームページ 閲覧数689,172回、訪問数165,764回(内新規利用92,133人) メルマガ登録 2,210人 <別紙2>「インターネットでの情報発信」(p.48)
4. 概要と成果
ホームページについては、ユーザビリティを重視したリニューアルを完了した。 即時性のあるトピックスはツイッターやフェイスブックで発信し、ロコミの広がりをねらうとともに、情報の詳細を確認できるホームページへとつなげた。WEBを活用した情報発信については、昨年に引き続き全国女性会館協議会の主催講座で事例発表の機会を得る等、対外的な評価もあった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	情報発信事業			事業企画課	
講座名	啓発誌・講座案内の発行				
目的	男女共同参画に関する情報発信				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,581	1,365	216		

事業の計画

1. 実施内容
・啓発誌「男女共同参画通信」の発行 本冊 年2回 各 20,000部 ・講座案内「ウイングスきょうと」の発行 年6回(4. 5月号) 7,500部 (それ以外) 各 8,000部
2. 事業実施における課題
啓発誌「男女共同参画通信」におけるタイムリーなテーマ選定
3. 実績
「京都市男女共同参画通信」の発行 vol.43:「暴力をふるわない男性達よ、声をあげよう。-ホワイトリボン・キャンペーン-」11月 A5版 カラー 4ページ 20,000部 vol.44:「誰もが介護の担い手に」3月 A5版 カラー 12ページ 20,000部 「ウイングスきょうと」の発行 年6回 A4版 単色 4ページ 4・5月号7,500部, その他各8,000部 偶数月1日発行 配布先 市内各文化施設, 市内大学, 他都市関連機関等
4. 概要と成果
身近なテーマを、絵や数値、グラフ等を用いてわかりやすく解説する啓発冊子「男女共同参画通信」を発行した。より多くの市民、事業者等に男女共同参画について理解してもらうため、タイムリーで訴求効果のあるテーマ選定を心掛けた。 vol.43の「ホワイトリボン」では、暴力をふるわない男性がDV防止キャンペーンを展開する新しい切り口でのDV予防の取組みを、また、vol.44においては「介護」をテーマに、男性も若者も、誰もが介護を担う時代となっていることを解説し、女性の世話役割という性別役割分担意識からの脱却に一石を投じる冊子を作成した。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の形成のための調査及び研究			条項	第2号
事業名	調査研究			事業企画課	
講座名	データブック作成				
目的	京都市の男女共同参画の現状を市民に提供することや、男女共同参画をテーマに調査分析を行うことで、男女共同参画を促進させる。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	263	37		

事業の計画

1. 実施内容
「京都市男女共同参画データブック」の作成(隔年発行)
2. 事業実施における課題
男女共同参画に関連する最新データの把握と効果的な活用。
3. 実績 平成28年度版／発行部数 5500部
平成27年度版 京都市男女共同参画データブック 配布 「みんなで考える男女共同参画講座」・関連事業での配布1,900部、館内配布 300部 平成28年度版 京都市男女共同参画データブック 発行 1. 男女共同参画に関する意識 2. 男女共同参画の現状 3. 真のワーク・ライフ・バランスの推進 4. 女性に対する暴力 5. 京都市男女共同参画推進条例 6. 女性の人権・男女共同参画に関する国内外の動き 7. 京都市男女共同参画センター ウィングス京都の紹介 8. 「みんなで考える男女共同参画講座」の紹介
4. 概要と成果
男女共同参画に関連する政府公表資料、京都市が発行した行政資料をもとに、男女共同参画データブックを作成した。今年度は、各データを更新し、グラフの色分け等について見やすくするよう改善し、出前講座テキストとしても有効に活用できるものとした。今年度から隔年発行となったため、発行部数の見直しを行った。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の形成のための調査及び研究		条項	第2号	
事業名	調査研究		事業企画課		
講座名	男性の働き方調査研究事業(★)				
目的	男性にとっての男女共同参画を推進するために、男性の働き方について意識やニーズを掘り起こす。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	2,000	0	2,000		

事業の計画

1. 実施内容
男性を取り巻く社会の変化や個人の意識の変化についてニーズ調査を行い、男女共同参画推進のための啓発資料とする。
2. 事業実施における課題
サンプル数確保のための関係機関や企業への効果的な働きかけ
3. 実績 および 概要と成果
有識者の意見を踏まえ検討したが、具体的な調査手法や連携先等、困難な課題が克服できず、事業自体を見直す結果となった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	真のワーク・ライフ・バランス推進事業			事業企画課	
講座名	男性のための生き方講座				
目的	男性にとっての男女平等のあり方を男性自身の言葉と行動で見つめ直す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	296	4		

事業の計画

1. 実施内容
従来の価値観にとらわれない男性の生き方を共有する講座の実施
2. 事業実施における課題
魅力的な講師・テーマ選択
3. 実績 回数(1) 定員(50) 応募者数(57)参加延数(45)定員充足率(80%)
Storytellers(物語るひと)スローメディアと共に時代に抗い、迷う自由を 【日時】平成28年8月2日(火)19:00~21:00 【会場】Maruzen-cafe 【講師】山田俊浩(東洋経済オンライン編集長) 土方宏史(東海テレビ報道局記者)
4. 概要と成果
メディアのあり方と私たちの生活がどう関係しているのか、平等な社会を実現するためにメディアの作り手と受け手の対話をテーマに考えた。男性の参加を促すために、平日夜にMaruzen-cafeで実施した。集客が伸びず対策として女性を対象に入れたことで、定員の9割は集客できたが半数が女性という結果であった。メディアに興味のある方は満足されたが、本来の目的である男性自身が生き方を見つめ直す、というコンセプトとは離れてしまった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	真のワーク・ライフ・バランス推進事業		事業企画課		
講座名	男性の家事・育児参画講座				
目的	男性が家庭や地域に戸惑うことなく参画し、ワーク・ライフ・バランスを維持するための支援				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	430	79	351		

事業の計画

1. 実施内容
・ 男性が家事・育児参画を通し、働き方の見直しなどWLBについて考える講座を実施(全2回)
2. 事業実施における課題
育児期だけの家事参画だけでなく、家事を日常生活の一部としてとらえるための働きかけ
3. 実績
①回数(1)定員(20)応募者数(36)参加延数(16)定員充足率(80%)
②回数(1)定員(30)応募者数(23)参加延数(19)定員充足率(63%)(同伴者を含む参加者32人)
①「男性がはじめてつくる おいしいごはんづくり講座 京のおばんざい」全1回 【日時】平成28年11月19日(土)10:00～13:00 【講師】石黒美江(食育キッチンISHIGURO 主宰)
②「はじめてパパの育児講座 0才ちゃんと遊ぼう! 暮らそう! 楽しもう!」全1回 【日時】平成29年1月28日(土)10:00～12:00 【講師】阿川勇太(保健師・保育士・看護師・ファザーリングジャパン関西メンバー)
4. 概要と成果
①料理が初めての男性を対象に、シンプルな調理方法で、初心者にもおいしくできるごはんづくりの講座を実施した。講師は、失敗しても何度も挑戦することで達成感を得られることや、一緒に食べる人がいると楽しみが増すと言い、受講者が料理を通して生活の自立を考えるように促した。今後も同様の講座を実施して欲しいという要望も多かった。
② 育児が初めての男性を対象に、「赤ちゃんの看護」「パートナーとのコミュニケーションワークショップ」「赤ちゃんとの遊び方」を学んだ。特に「遊び方」や「看護・発達」に参加者の関心が高く、「学んだことを実践していきたい」「もっと詳しく知りたい」といった感想が多かった。講師からは、育児に関わることで初めて必要な作業がわかることや、自分の育児に対する気持ちをパートナーに伝えて、話し合っ進めていってほしい、といった説明があった。 各区保健センターの協力で乳幼児健診でちらしを配布できたことと、母子同伴にしたことで、妻から夫に参加を促すことができ集客につながった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及 促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	真のワーク・ライフ・バランス推進事業			事業企画課	
講座名	両立支援事業				
目的	育児と仕事が両立できる就業継続支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	510	238	272		

事業の計画

1. 実施内容
育児中の女性を対象に、安心して職場復帰し、主体的にキャリア構築できる講座を実施(全3回)。
2. 事業実施における課題
将来的に講座を継続するためのシステムづくり
3. 実績
①働くママ情報会 定員(20) 応募者数(14) 参加者数(14) 定員充足率(70%) 【日時】平成28年5月27日(金)10:30~12:30 【講師】溜池さおり(病児・託児保育green代表) ②働くママ交流会 定員(30) 応募者数(28) 参加者数(28) 定員充足率(93%) 【日時】平成28年7月2日(土)10:30~13:00 【講師】田中和子(博報堂リーママプロジェクトメンバー)
4. 概要と成果
①育児と仕事の両立に関する不安や孤独感を解消するために、病児保育の活用法と子育て支援の現状を知る情報会を実施した。病児・託児保育施設代表の話から、子どもは様々な病気を経験して成長する事や育児は母親だけのものという思い込みを解消した。働く先輩として大阪ガスの社員からは両立の壁の解消法などを聞いた。 ②博報堂リーママプロジェクトメンバーを講師に招き、講義とグループディスカッションを実施した。育児と仕事の両立の課題の共有、解決するためのヒントを得た。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業		事業企画課		
講座名	みんなで考える男女共同参画講座				
目的	男女共同参画についての基礎知識を学ぶ機会として、一般、企業、学校教職員、PTA等の団体を対象に、男女共同参画に関する基礎用語や事象の解説などを行う講座を実施するとともに、男女共同参画の課題解決に向けた学習支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	570	183	387		

事業の計画

1. 実施内容
①定期開催 一般市民向け基礎講座(年4回 ウィングス京都にて実施) ②出前講座 企業・教職員・団体向け基礎講座(希望に応じてテーマ・会場を選定) <講座テーマ> ・ 男女共同参画基礎講座 ・ 男女平等教育推進について ・ 子育て世代の男女共同参画 ・ DV・デートDV ・ セクシュアルハラスメント ・ 真のワーク・ライフ・バランス ・ 防災と男女共同参画 ・ LGBTって何?
2. 事業実施における課題
新たなニーズ発掘と充実したプログラムづくり
3. 実績
今年度は年間55回の講座を実施した。1,472人の参加があり、前年度(年間38回 677人)よりも、受講者数が増加した。その他、出前とは別に、33件の学習相談に応じた。 <別紙3>「平成28年度『みんなで考える男女共同参画講座』年間利用数」(p.49)
4. 概要と成果
男女共同参画に関する国内外の動きやデータを確認し、男女共同参画社会の実現に向けた学びの場を提供した。今年度は、「LGBT～セクシュアリティの多様性」「防災と男女共同参画」「セクシュアル・ハラスメント」等で活用できるデータやワークシートを追加し、好評を得た。 出前先については、京都市交通局からの400名規模の研修依頼や、他都市からの有料対象となる研修が重なり、受講者の増加につながった。また、区役所や行政評価事務所、学校保健会、教育委員会等の男女共同参画の課題を共有できる組織からの依頼や、過去に教職員を対象に講座を実施した小学校からPTAを対象にした依頼があり、継続した取り組みにつながっている。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			事業企画課	
講座名	理系女子応援セミナー				
目的	・子どもたちが理科ならびに科学への興味を持つきっかけづくりを行う。 ・子どもの興味関心や進路選択に影響を与える保護者の理科ならびに科学への関心を促すとともに、内包するジェンダーの問題への気づきを促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	580	545	35		

事業の計画

1. 実施内容
・ 女子小学生とその保護者を対象に、理科教室と保護者向けのセミナーを実施する。 7月～9月(全3回)／協力:「科学クラブ26」
2. 事業実施における課題
男女共同参画の視点をふまえた保護者へのアプローチ 協働団体とのジェンダーの視点の共有とプログラムへの反映
3. 実績 定員:30組 応募者数:55組(子ども61人) 参加者数:30組(子ども32人)／延186人 定員充足率100%
「未来のリケジョを応援する理科教室」全3回 ①平成28年7月3日(日)「飲み物・食べ物を調べよう! チョコレートからウーロン茶まで」 講師:工藤博幸(奈良学園中学校・高等学校教諭) ②平成28年8月14日(日)「紫外線を調べよう! 紫外線ビーズでプレスレットを作ろう!」／保護者向けロールモデルトーク「リケジョの育て方!」／子ども向け工作「分光筒」 講師:中村富貴子(歯科衛生士)・中村愛美(東京都中学校教員)・青野昭芳(科学クラブ26代表) ③平成28年9月4日(日)「宇宙飛行士に挑戦! 宇宙飛行士になるには」／ペンシルロケットの工作 講師:船田智史(立命館大学理工学部講師)
4. 概要と成果
子ども達の身近にある飲食物や文房具から、宇宙飛行の話まで、理科の世界の幅や奥行きを感じられる構成にし、小学生にもその保護者にも理科に興味を持てる内容を提供した。応募者は定員30組に対し55組(子ども61名)で、女子児童本人が講座チラシを見つけて応募したケースが大多数であったことから、女子の理科への関心が決して低くないことを再確認できた。 講座は子ども向けとはいえ、同席した保護者にも十分な手ごたえのある内容で、「毎回、保護者も子どもと一緒に楽しみに参加しました」といった感想も寄せられている。また、プログラムの中に理系の娘を育てた「先輩お母さん」の体験を聞く時間をつくるなど、性別によって子どもの進路・可能性を限定しない、というメッセージも伝えることができた。 理系の女子学生を中心としたTA(ティーチングアシスタント)の活用が、女子児童にとってはロールモデルとなり、学生には児童に対する指導経験を積む機会となったことも有意義であった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			担当	事業企画課
講座名	京で輝く！女性活躍推進プロジェクト				
目的	働き方改革等を進める「経営側」と、女子大学生や若手社員といった「働く側」の二方向から、女性野活躍推進について考える機会を持つ。				
対象					
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,882(年度途中)	1,882	0		

事業の計画

1. 実施内容
①-1女子大学生対象ロールモデルトーク 2回, ①-2若手女性社員対象セミナー(全2回) 1回 ②女性の活躍シンポジウム(基調講演+パネルディスカッション) 1回
2. 課題
企業規模・業種を越えた女性活躍のあり方を学ぶプログラム構成
3. 実績 ① 回数(3) 定員(115) 参加者数(81) 定員充足率(70%) ② 回数(1) 定員(200) 応募者数(110) 定員充足率(55%)
①-1平成29年1月14日(土)14:00～15:30「ロールモデルトーク@京都光華女子大学」 平成29年2月7日(火)10:00～11:00「企業内保育施設見学とロールモデルトーク」 ①-2平成29年2月25日・3月4日(土)13:30～16:30 「手に入れよう！Happyキャリア～5年後のわたしを考えるロールモデルセミナー」 ②平成29年3月11日(土)13:00～16:00 基調講演「会社の本気が社員を動かす～職制転換を通じた女性社員への働きかけ」 講師:福原 真弓(サッポロホールディングス株式会社取締役人事部長) パネルディスカッションモデレーター:麓 幸子(株式会社日経BP 執行役員) 企業発表:(株)ロマンライフ/(株)天彦産業/(株)京都銀行
4. 概要と成果
「輝く女性応援京都会議」(事務局:京都市・京都府・京都労働局・京都商工会議所)受託事業 ①女子大学生や若手社員たちのそれぞれ少し上の世代のゲストによるロールモデルトークやワークなどを通じて、参加者は、キャリアと今後迎えるライフイベントの数々とは両立できるという確信を得た。 ②経営戦略として女性活躍に取組み、働き方の改革等を実施する企業の経営効果を共有するシンポジウムを実施した。 基調講演では、女性活躍に必要な個々の取組みや、職場の体制をあげ、女性活躍推進は内在するすべての人材育成課題につながり、多様な人材の活躍が企業の成長に結びつくとした。また、パネルディスカッションでは、各社の女性活躍推進の課題・阻害要因と奏功した施策や、女性活躍推進と切り離せない働き方改革について、課題と最新の取り組みを共有することができた。参加者は、女性活躍推進を自らの課題と考えている働く女性を中心とした中堅層をはじめ、学生、経営層と幅広い層であり、それぞれの立ち位置で女性活躍推進のために何ができるかを考える機会となった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			事業企画課	
講座名	女子大学生対象キャリア形成セミナー				
目的	女子大学生を対象に現代社会におけるジェンダーに関わる問題について考え、今後のキャリアデザインについて学ぶ場を提供する。				
	予算額	前年度予算額	増減	会計	公益目的事業
事業費	580	1	579		

事業の計画

1. 実施内容
・ 大学と連携しキャリアデザインとジェンダーについて学ぶ
2. 事業実施における課題
現代社会の中のジェンダーとそれらに影響されている自身の価値観への気づき
3. 実績 定員:(38人) 参加者数:(35人) 定員充足率(92%)
京都光華女子大学「女性と現代社会」 全4回 ・平成28年10月4日・25日(火)「女性のライフキャリア」 20名 講師:事業企画課長 今井まゆり ・平成28年10月11日・18日(火)「女性をとりまく性被害」 15名 講師:事業企画課 岡本いそ子
4. 概要と成果
京都光華女子大学キャリア形成学科との連携事業。後期授業「女性と現代社会」の一コマを女子大学生対象セミナーとしウイングス京都で実施した。 テーマは事前アンケートにより学生が身近に感じ、考えられるテーマ「女性のライフキャリア」・「女性をとりまく性被害」を設定した。 「女性のライフキャリア」では事前課題として「卒業後のライフキャリアをどのように描いているのか」を考えてから講義に参加。講義の中で働く女性の現状やワークスタイルによって違う生涯収入について考えることでキャリアの描き方の変化を見た。 「女性をとりまく性被害」では、事前課題の「デートDVはなぜ起こるのか」を中心に、女性に対する性被害全般へと展開した。暴力が力の差のあるところに起こるパワーとコントロールであること、そして誰もが被害者にも加害者にもなり得る「自分ごと」であることを理解した。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	教養・健康増進事業			事業企画課	
講座名	運動実技講座・うた講座・その他教養講座				
目的	生涯にわたる健康と生きがいを維持できるよう市民ニーズに応えたさまざまなプログラムで、幅広い年代を対象とした講座を開催する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	12,500	11,643	857		

事業の計画

1. 実施内容
①フィットネス講座(10コース×3期=30コース) 楽しいフラダンス/いきいきフラダンス/バランシングヨガ/かんたんエアロ&ストレッチ/ パワーヨガ/気功/骨盤ヨガ/ゆったりヨガ/ピラティス夜Reset/ピラティス朝Flow ②うた講座(4コース×3期=12コース) 楽しいコーラス/歌う!ジャズ&ミュージカル/楽しい!ゴスペル&ポップス/ 心やわらぐ愛唱歌を歌う ③歌声喫茶(年15回・拡大版、フォーク版の実施を含む) ④朗読講座(1クラス×2期)
2. 事業実施における課題
顧客ニーズの把握とリピーターの確保
3. 実績
<別紙4>「運動実技講座・うた講座・朗読講座」(p.50)
4. 概要と成果
①フィットネス講座(10コース×3期=30コース) どの講座も安定した受講者数を保っている。ピラティスが常に定員越えの応募があるため、次年度からピラティス1コース×3期=3コースを増やす。 ②うた講座(4コース×3期=12コース) どの講座も安定した受講者数を保ち、講師の魅力で継続者が多い。新規の受講者を集めるための広報に力を入れた。ビジター制度は、次期の受講につながる効果をあげている。 ③歌声喫茶(年16回・拡大版、フォーク版の実施を含む) 通常版・拡大版については、毎回定員を上回る応募があり、安定した参加者数を保っている。常連だけの参加にならないよう、またフォーク版では逆にコアな参加者を確保していけるように今後も広報に努める。 ④朗読講座(1クラス×2期) 声を出せる身体づくりを重視していることや、後期最終回の発表会に向け、初心者には難しい群読を取り入れていることが大きな特色となっている。定員充足率は75~80%と十分ではないが、参加者の満足度は高く、継続受講者も多い。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及 促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	保育事業			事業企画課	
講座名	事業参加者の保育・施設利用者の保育・親子のふれあい広場				
目的	講座保育・一時保育と親子同士がふれあう事業をNPOとの協働で行い、子育て中 でも安心して学習や研修に参加、あるいは相談室利用ができる環境を提供する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,800	1,345	455		

事業の計画

1. 実施内容
・ 事業参加者の保育／施設利用者の保育 6か月以上就学前までの保育を、保育グループマザーグースに委託して行う。 ・ 親子のふれあい広場 親子で参加するふれあい広場を、マザーグースに委託して行う。また、他の子育てに関連するグループとも連携していく。
2. 事業実施における課題
対象者への効果的な広報 新規スタッフの育成とサポート
3. 実績
<別紙5>「保育事業」(p.54)
4. 概要と成果
【主催事業受講者の保育】(対象年齢:6か月以上就学前) 京都市からの受託事業及び自主事業受講者に対し保育を実施した。 【施設利用者の保育】(対象年齢:6か月以上就学前) 貸会場・図書情報室・相談室など、京都市男女共同参画センター利用者に対し、保育を実施した。 【子どもの部屋 ふれあい広場】(対象:乳幼児と保護者) 周囲に子育ての仲間や相談する親がいないために孤立した子育てをしがちな母親を主な対象者とし、仲間との出会いの場や保育担当者との交流の場ともなる「ふれあい広場」を実施した。また、父子限定の回を設け、父親の育児参画を促すきっかけづくりにも努めた。 毎月1回、保育担当者は保育グループマザーグースとのミーティングを持ち、日常の保育やふれあい広場の運営をサポートした。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談		条項	第4号	
事業名	相談業務		事業企画課		
講座名	一般相談・専門相談				
目的	男女共同参画に関わる市民の多様な相談ニーズに対応し、相談者自身が悩みの背景を認識し、自己を肯定して問題解決を図っていけるようサポートする。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	14,365	10,044	4,321		

事業の計画

1. 実施内容																								
・ 一般相談(女性のみ)／電話・面接 ・ 専門相談(女性への暴力相談・法律相談・男性のための相談) ・ 男性のためのDV電話相談																								
2. 事業実施における課題																								
面接・電話相談の体制強化 男女共同参画の視点を持った相談員の育成 DVに悩む男性のための電話相談の専門性の強化																								
3. 実績																								
①一般相談(電話・面接) ②専門相談(女性への暴力相談・法律相談・男性のための相談・男性のためのDV電話相談) ③相談室利用者アンケート＜別紙6＞(p.55)																								
<table><tr><td></td><td>28年度(件数)</td><td>27年度(件数)</td></tr><tr><td>一般電話</td><td>594</td><td>986</td></tr><tr><td>一般面接</td><td>1,021</td><td>1,239</td></tr><tr><td>男性のためのDV電話相談</td><td>30</td><td>28</td></tr><tr><td>法律相談</td><td>50</td><td>68</td></tr><tr><td>男性のための相談</td><td>108</td><td>99</td></tr><tr><td>女性への暴力相談</td><td>205</td><td>193</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,008</td><td>2,613</td></tr></table>		28年度(件数)	27年度(件数)	一般電話	594	986	一般面接	1,021	1,239	男性のためのDV電話相談	30	28	法律相談	50	68	男性のための相談	108	99	女性への暴力相談	205	193	合計	2,008	2,613
	28年度(件数)	27年度(件数)																						
一般電話	594	986																						
一般面接	1,021	1,239																						
男性のためのDV電話相談	30	28																						
法律相談	50	68																						
男性のための相談	108	99																						
女性への暴力相談	205	193																						
合計	2,008	2,613																						
4. 概要と成果																								
年度途中での相談員2名の欠員に対し、人員補充を行うなど体制の確立に努めたが、相談件数は2,008件と前年(2,613件)比23%減となった。 相談員の内部研修にあたるグループスーパービジョンを年10回、男性相談員を対象にジェンダーの視点を養う研修を年2回実施し、相談員の専門性の強化に取り組んだ。(詳細は「相談事業報告書」参照)																								

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談		条項	第4号	
事業名	相談事業		事業企画課		
講座名	DV被害当事者のための自立支援事業				
目的	DV被害者が、人が本来持つべき自尊感情を取り戻し、自分を大切に思うことなどを専門家の助言を得ながら、当事者同士で語り合い、互いに受容しあうことを通して、心身の回復を促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	390	265	125		

事業の計画

1. 実施内容
・ 講義とリラクゼーションワークを取り入れた講座を実施(全5回) ・ 講座後のアフター会の実施とグループを横断したゆるやかなネットワーク構築とフォローを行う。
2. 事業実施における課題
潜在的な対象者へのアプローチ
3. 実績
①DV被害者自立支援講座 【事業名】「わたしが私でいるために」 【日時】平成28年度11月17日～12月5日 月曜(4回目は土曜)全5回 【講師】福岡 ともみ(ウィメンズカウンセリング京都) 栗岡 多恵子(Brisa) 【対象】DV被害者 【実績】回数5 定員15 参加者数13 のべ参加者数65名 定員充足率86.6% ②居場所づくり 【事業名】「わたしが私でいるために～アフター同窓会」 【ファシリテーター】竹之下 雅代(ウィメンズカウンセリング京都) 【対象】過去に「DV被害者自立支援講座」を受講した方 【実績】通年全11回 のべ参加者数37名
4. 概要と成果
①DV被害者が自立への一歩を踏み出すためにDVについて理解し、語り合い、互いに受容することを通じて自尊感情を取り戻し、人とのつながりや心身の回復を促すことができた。 ②過去に「DV被害者自立支援講座」を受講した方を対象に、ファシリテーターが同席し、安心して語り合える「居場所」として、アフター同窓会を開催した。 また、アフター同窓会での語り合いから、DVにまつわるさまざまな「繋がり」をテーマにしたメッセージカードを作成し、女性への暴力防止月間に開催した「ウィングス京都パープルフェスタ2016」において、「DVサバイバーが伝えたいメッセージ」を展示し、参加者の大きな自信につながった。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談事業			事業企画課	
講座名	大学相談室派遣事業				
目的	大学内の相談室に相談員を派遣し、相談者の問題解決を支援することを目的とする。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	960	960	0		

事業の計画

1. 実施内容
週1回、佛教大学人権センターで学生や教職員を対象に、ハラスメントに関する相談を受ける。
2. 事業実施における課題
男女共同参画の視点での問題解決の落とし込み さまざまなハラスメント事例に対応できる職員の体制づくり
3. 実績
佛教大学においてハラスメント相談に来所する学生・教職員の相談に対応した。 (内容や件数は開示されない。)
4. 概要と成果
佛教大学においてハラスメント相談に来所する学生・教職員の相談に対応したほか、LGBTへの理解を促す講座を実施するにあたり、アドバイスを行った。成果を評価され、次年度も同等の条件で相談員を派遣する。ハラスメント相談において、男女共同参画の視点での問題解決を実現するためにも、佛教大学との連携は今後とも重要である。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談		条項	第4号	
事業名	関連機関連携/苦情・要望等処理制度の受付		事業企画課		
講座名	関連機関連携/苦情・要望等処理制度の受付				
目的	・ DVをはじめとする相談に関わる機関の相談員が研修、事例研究、情報交換等を行う事により、相談員の資質の向上と各機関の連携を図ることを目的とする。 ・ 京都市男女共同参画苦情・要望等処理制度の受付を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	270	58	212		

事業の計画

1. 実施内容
・ 女性のための相談ネットワーク会議(年2回) ・ 配偶者からの暴力に関するネットワーク京都会議 ・ 京都犯罪被害者支援連絡協議会 性犯罪被害者対策研究分科会 ・ 中京区相談連絡会議
2. 事業実施における課題
各機関同士の連携強化
3. 実績 および 概要と成果
府民相談相互ネットワーク会議とストーカー事案再発防止研究会を追加する。 <別紙7>(p.57)

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			事業企画課	
講座名	京都市男女共同参画市民会議(ウイングスフォーラム)				
目的	男女共同参画社会の形成に向けて、市民の意識向上を図り、学習を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,000	834	166		

事業の計画

1. 実施内容
12月にイベントホールで実施(全1回)
2. 事業実施における課題
京都市や京都市男女共同参画市民会議運営懇談会との円滑な協働
3. 実績
ウイングスフォーラム2016 「京都発 真のワーク・ライフ・バランス ～仕事, 家庭, 地域の中でいきいきと～」 【日時】平成28年12月3日(土)13:30～16:00 京都市「真のワーク・ライフ・バランス」推進企業表彰式 京都市「真のワーク・ライフ・バランス」実践エピソード表彰式 講演「私らしい『真のワーク・ライフ・バランス』～私は大黒柱マザー～」 講演者:小島慶子(タレント・エッセイスト)
4. 概要と成果
ウイングスフォーラムは、男女が共に個性と能力を発揮し、いきいきと活躍できる社会の実現を目指し学習・相互交流を行う場として開催している。平成28年度は、京都市男女共同参画市民会議運営懇談会・京都市の主催事業として、「大黒柱マザー」で知られる小島慶子氏を講師に迎えて実施した。当日は240名の参加があり、保育希望者も26組(うち12組15人に当選通知)と多かった。市民への啓発事業として実施しているので、今後も男女共同参画に関してわかりやすく話すことができ、かつ集客力のある講師を選定していくことが課題である。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			事業企画課	
講座名	センター利用者や地域との協働事業				
目的	地域団体等と連携し地元との関わりを深めるとともに、ウイングス京都とその役割への認知度向上を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	70		70		

事業の計画

1. 実施内容
・ 歩いて暮らせるまちづくり推進会議との連携事業実施 ・ 講座受講生の成果発表会の実施 ・ センター利用者などによるロビーでの常設展示やイベントなどの開催
2. 事業実施における課題
賛同団体の発掘と継続的な連携
3. 実績
①歩いて暮らせるまちづくり推進会議連携事業 『京まちなかを歩く日2016 DVD上映会「マダム イン ニューヨーク」』 【日時】平成28年11月12日(土) 第1回10:00～12:15 第2回14:00～16:15 参加者数283人 ②講座受講生の成果発表『ウイングス京都パープルフェスタ ミニステージ』 【日時】平成28年11月26日(土)10:30～12:30 女性への暴力防止月間に合わせ、講座受講者有志が、パープルリボンを身に着け「女性への暴力は許さない」という思いをこめて日頃の成果を披露した。(楽しいフラダンス/いきいきフラダンス/楽しいコーラス/心やわらぐ愛唱歌を歌う/歌う!ジャズ&ミュージカル/楽しい!ゴスペル&ポップス/NPOびーらぶ京都) 参加者数165人 ③『常設展示やイベント』 ロビー常設展示・・・展示団体数 のべ10団体
4. 概要と成果
①地域のコミュニティのひとつとして「歩いて暮らせるまちづくり推進会議」と連携し参加している事業。連携先の映画祭で広報を行ったので、映画好きの方の集客ができた。選んだ映画は人気はあるが、上映機会の少ないものだったので、これも集客につながった。映画の内容は好評で、次回も開催してほしいという要望が多くあった。DVや女性の人権等、深刻な内容を明るく爽やかな印象で伝えた映画だったことがよかった。 ②パープルフェスタ(女性への暴力防止の取組)への出演を通じて、講座受講者に理解を促し、男女共同参画センターの取り組みの一端を担っていただく機会につながった。 ③文化サークルや教室等のセンター利用者の作品を展示するスペースを1階ロビーに設置し、活動報告・交流の場として提供した。 ロビーのにぎわいを演出するとともに、センター利用者の活動紹介の場となった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			事業企画課	
講座名	ピンクリボン活動啓発事業				
目的	乳がん検診の大切さを訴えるとともに、女性が主体的に自身の健康を管理し、快適な毎日を送るための啓発事業を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	50	1	49		

事業の計画

1. 実施内容
ピンクリボン京都実行委員会と連携し、啓発リーフレット配布、京都市内各所での啓発キャンペーンを実施する(8～10月)
2. 事業実施における課題
ピンクリボン京都実行委員会との円滑な協働
3. 実績
《ウイングス京都 ピンクリボン月間2016 ～Think! Pink Ribbon～》 【期間】平成28年10月1日(土)～10月31日(月) 【協働団体】ピンクリボン京都実行委員会 【キャッチコピー】確かめましょう。愛のために、あなたのために。 ●ロビーディスプレイ、ピンクリボンメッセージキルト、書、刺繍作品 10/1(木)～10/30(金) 会場:ウイングス京都 1階ロビー/ 吹き抜け 協力:若山雅子(クリブキルト)ノ小筆凰外(書道家)ノ富塚薫(日曜刺繍) ●ピンクリボン・ブックフェア 10/1(土)～10/31(月) 会場:ウイングス京都 1階図書情報室 ●ピンクリボン京都 ライトアップイベント 10/1(土) 会場:京都駅前 京都タワー 京都府庁舎 京都市庁舎他(主催:ピンクリボン京都実行委員会) ●検診事業 参加者数:173名 (主催:ピンクリボン京都実行委員会) ●第5回ピンクリボン京都 スタンプラリー&ウォーク 10/8(土) 会場:高台寺公園周辺を基点とした、祇園東山の社寺やお店 参加者数:955名 (主催:ピンクリボン京都実行委員会) ●ピンクリボン京都 市民公開講座「大切な人、大切な自分のために」 10/15(土) 会場:ウイングス京都 2階 イベントホール 参加者数:113名 (主催:ピンクリボン京都実行委員会) ●「ピンクリボン運動賛同 がん患者・家族・応援者作品展」10/18(火)～10/25(火) 会場:ウイングス京都 2階 展示ギャラリー(主催:佛画教室)
4. 概要と成果
ピンクリボン月間である10月に、乳がんの早期検診・発見・治療の重要性を伝えるイベントの開催、Webでの情報提供、啓発リーフレット配布、ピンクリボングッズの販売協力等を実施した。ピンクリボン京都との共催で実施した市民公開講座は、乳がん啓発のみにとどまらず、女性のトータルライフを意識した講演内容とした。イベントの参加者のみならず、マスコミ、新聞各紙での広報を展開し、幅広い層にPRを行った。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業		担当	事業企画課	
講座名	人権・男女共同参画研修(中京ふれあい人権講座)				
目的	中京区からの依頼を受け、人権や男女共同参画に関わる企画提案や事業の実施、講師派遣等を行う。				
対象	中京区に在住・在勤・在学の方				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	599	599	0		

事業の計画

1. 実施内容
中京区からの依頼を受け、人権や男女共同参画に関わる企画提案や事業の実施、講師派遣等を行う。
2. 課題
区民が関心をもち、子育て世代も含めた幅広い年齢層の参加につながるテーマ設定
3. 実績 回数(1) 定員(200) 応募者数(92) 参加者数(103) 定員充足率(51.5%)
【事業名】 中京区民ふれあい人権講演会 「SNSに振り回されない子どもを育てる《4つのキーワード》」 【日時】 平成28年12月17日(土)14:30～16:00 【講師】 下村 健一(慶應義塾大学特別招聘教授／元TBSキャスター) 【受講料】 無料 ※保育利用1組(子ども1名)手話通訳希望者0名(開演から30分間実施) 主催:中京区民ふれあい事業実行委員会(京都市中京区役所区民部まちづくり推進課) 共催:中京区地域啓発推進協議会 企画・運営:公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会
4. 概要と成果
中京区ふれあい人権講演会は、全ての人の人権を尊重するという視点に立ち、「女性」「子ども」「高齢者」「障害のある人」等のテーマで、人権月間である12月に実施している。 今年度は、「子どもの人権」に重点を置き、LINEやインターネットにおける人権尊重をテーマとして、TVキャスター、官邸広報として活躍され、全国各地の小中高大学でメディア・リテラシーの授業に取り組まれている下村健一氏に、子どもがインターネットやSNSにおいて被害者にも加害者にもならないために、学校や家庭で話しておきたいことについてお話いただいた。 参加数は定員の5割程度と例年に比べて少なかったが、参加者のアンケートによる満足度は97%と高かった。SNSを使い始める子どもの親世代である40歳～50歳代の参加が5割と最も多く、感心の高さが伺えた。20代から70代までの幅広い世代が参加し、インターネット時代の情報の受け取り方、情報発信の仕方について、《4つのキーワード》(受信時:「即断するな」「鵜呑みにするな」「偏るな」「周囲をみよ」、発信時:「明確さ」「正確さ」「優しさ」「易しさ」)を通じて、創造力を育成することの大切さ、人権を尊重したコミュニケーションのあり方について意識する機会となった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	DV・性暴力被害者支援講座				
目的	被害者支援に携わる相談機関・警察・司法関係者・医療従事者等を対象に、 DV・性暴力被害について理解を深め、課題解決のために連携する素地を作る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	370	128	242		

事業の計画

1. 実施内容
性暴力サバイバー(被害を乗り越えた人)の講演会の実施。
2. 事業実施における課題
関係機関の連携と協力
3. 実績 回数(1) 定員(50) 応募者数(29) 参加延数(29) 定員充足率(58%)
大藪順子講演会 性暴力と司法のこれからを考える 【日時】平成28年6月23日(木) 15:00~17:00 【講師】大藪順子(性暴力サバイバー/フリーフォトジャーナリスト)・大坪尚紀(弁護士)・杉田裕幸(京都大学法科大学院教授) 【対象】京都大学法科大学院学生
4. 概要と成果
将来法曹界を担う学生を対象に、性暴力被害者の視点を通して司法制度を考える場を提供した。性暴力サバイバー、検察官、弁護士がそれぞれの立場で性暴力と司法のあり方を考えることで、現行司法の課題解決のため司法に携わる人にジェンダーの視点が必要であることを共有した。参加者にとって性暴力サバイバーの声を初めて聴くという貴重で意義深い場を提供できた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業		事業企画課		
講座名	DV予防講座①～⑤ DV予防講座⑥ ストーカー事案再発防止シンポジウム				
目的	若年層に向けた予防教育と、DV被害の早期発見にむけた基本的な講座を実施する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	320	197	123		

事業の計画

1. 実施内容					
若年層を対象にデートDV予防講座と、地域の民生委員や児童委員を対象にDVへの理解を深める講座を実施する。					
2. 事業実施における課題					
対象となる機関との連携					
3. 実績 ①回数(1) 定員(50) 応募者数(47) 参加延数(47) 定員充足率(94%) ②回数(1) 定員(38) 応募者数(37) 参加延数(37) 定員充足率(97%) ③回数(1) 定員(30) 応募者数(18) 参加延数(13) 定員充足率(43%) ④回数(1) 定員(30) 応募者数(24) 参加延数(24) 定員充足率(80%) ⑤回数(1) 定員(40) 応募者数(46) 参加延数(46) 定員充足率(115%) ⑥回数(1) 定員(200) 応募者数(130) 参加延数(130) 定員充足率(65%)					
①「デートDV・ストーカーについての教育を行う意義と効果についてー若者の実態、事件、対応策ー」 【対象】京都市立紫野高等学校教員 【日時】平成28年6月27日(月)13:15～16:45 【会場】京都市立紫野高等学校 ②「DV予防講座 デートDVについて考える」 【対象】京都市立西京高等学校定時制 学生・教職員 【日時】平成27年9月7日(水)17:30～19:00 【会場】京都市立西京高等学校 ③「援助に使えるコミュニケーションスキルアップ ～デートDV実践編～」 【対象】ユースサービス協会 対人援助者 【日時】平成28年9月25日(日)13:00～16:30【会場】京都市男女共同参画センター ④「DV予防講座 身近な所での支配／権力関係／暴力にどう対処するかーデートDV・ストーカーを学ぶー」 【対象】京都大学 総合人間学部 / 大学院人間・環境学研究科 学生・教職員教 【日時】平成28年9月29日(木)15:30～17:00 【会場】京都大学 ⑤「デートDVって何?ー知っておいて、被害者にも加害者にもならないようにしようー」 【対象】京都市立日吉ヶ丘高等学校教員PTA 【日時】平成28年12月8日(木)15:00～16:45 【会場】京都市立日吉ヶ丘高等学校 * 講師①③④⑤:伊田広行(非暴力ルーム・大阪NOVO(ノボ)運営者、神戸大学・立命館大学非常勤講師)、②遠矢家永子(NPO法人SEAN 副理事長・事務局長「ジェンダーと暴力」人権教育トレーナー)					

⑥ストーカー事案再発防止シンポジウム

【日時】平成28年11月26日(土)14:00～17:00

【会場】京都市男女共同参画センター

基調講演「ストーカー加害者が無害な存在に変わることを目指して」

講演者：小早川明子(NPOヒューマニティ理事長)

パネルディスカッション「ストーカー事案の再発防止及び未然防止対策について」

コーディネーター：伊田広行(非暴力ルーム・大阪NOVO(ノボ)運営者・神戸大学・立命館大学非常勤講師)

パネリスト：小早川明子(NPOヒューマニティ理事長)

芝多修一(逗子ストーカー事件遺族)

田村厚己(北海道警察本部生活安全部管理官)

有吉卓也(京都府警察本部生活安全対策課長)

4. 概要と成果

①～⑤高校や大学の学生・教職員を対象にデートDV予防講座を実施した。全ての講座がワークショップを取り入れた内容であったため、非常に分かりやすく理解につながった。②では生徒に対して事前アンケートを実施し学生たちの状況を把握するなど、学生がより共感できる内容であった。また事前・事後のアンケートのデートDVに対する意識の変化や、デートDVの具体例から身近な問題だと認識できるなど、予防教育の必要性を感じた。基本的なことは支配関係のない対等な人間関係を築くことであることを全体をとして学ぶことができた。

⑥京都府警察本部、ストーカー事案再発防止研究会との共催事業。ストーカーはDVと同じ「パワーとコントロールの関係」が本質であることから、本事業をDV予防講座として実施した。

小早川氏の基調講演は、自身のストーカー被害の実体験や、NPOヒューマニティによる加害者への交渉事例などが語られ、参加者に「ストーカーが他人事でなく、より身近な出来事であること」が伝わり、大変好評であった。

また、パネルディスカッションは、警察や医療機関・民間団体の現在のストーカー対策の状況がわかりやすく、加害者への教育が、予防になることが具体的に話された。

参加者からは、「加害者を厳罰化しても、刑務所に入っても必ず出てくる。加害者も被害者もストーカー行為が悪いことだと認識する幼いころからの予防教育、再犯防止予防教育が必要。」などの意見があった。

逗子ストーカー事件遺族・芝多修一氏は、「このようなシンポジウムを通して、警察関係者の対応のスピードが速くなってきたことをもっと広く一般の人々に伝え、被害者が警察に行くことをためらわないようにしたい」とおっしゃっていた。警察関係者の方々からは、「今後の警察の取組の方向性を他のパネリストから伺うことができ大変有意義だった。また、そのことを一般の方に知っていただくいい機会をいただけた。」とご意見をいただいた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	インストラクター及びサポーター活用事業				
目的	DV被害者とその子どもへの心理教育プログラム「びーらぶ」を実施するインストラクターの能力向上を目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	100	76	24		

事業の計画

1. 実施内容
- DV被害者とその子どもたちに対する講座(NPOびーらぶプログラム)の実施を、びーらぶインストラクター有資格者グループ(びーらぶ京都)と連携し実施する。 - これまでのDV被害者支援事業受講者に向けたDV対策事業への積極的な参加呼びかけ。
2. 事業実施における課題
NPOびーらぶ京都(有資格者グループ)の自立に向けた支援
3. 実績
1.インストラクター活用事業 ①びーらぶプログラム(ショート4回×2クール)の実施 実施日:①平成28年9月18日, 10月2・25日, 11月6・27日 日曜日(全5回) 参加者:1組 ②平成29年2月26日, 3月5・12・19日 日曜日(全4回) 参加者:3組 ②びーらぶプログラムの普及活動の実施・研修への派遣 日本子ども虐待防止学会でのプレゼンテーション、DV被害者支援シンポジウム出席等4回 2.サポーター活用事業 登録サポーターによる啓発活動への参加 実施日:平成28年11月15日 火曜日(全1回)パープルリボンキャンペーン2016(啓発グッズ配布)
4. 概要と成果
前年度に引き続き、びーらぶインストラクター(有資格者)及びDV被害者支援事業受講者による登録サポーターとの連携によりDV被害者支援を行った。びーらぶプログラムはショート4回を2クール実施し、小学校低学年の母子が参加した。少ない人数ではあったが、インストラクターのスキルの向上もあり、より深い学びが実現し、それぞれの回復の力になったと、参加者・インストラクターともに実感することができた。インストラクターグループは、びーらぶプログラムの実施以外にも、普及活動や公開講座の実施等、年間を通じて積極的に活動を行った。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業		事業企画課		
講座名	パープルリボンの取り組み他				
目的	「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11/12～25)に合わせて、11月をパープル リボン月間と定め、ブックフェアの開催(図書情報室)や館内における情報掲示、 パープルリボンツリーの設置等、市民への啓発事業を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	80	18	62		

事業の計画

1. 実施内容
・ パープルリボンの取り組み 1Fロビー等を利用して、常設展示及びイベント等を実施する。実施にあたっては、近隣の男女共同参画センターや活動団体との協働により運営・開催する。女性への暴力撲滅に関する取組を市民と協働し実施する。
2. 事業実施における課題
連携する団体との関係を維持し、広く市民に訴えることができるイベントの開催
3. 実績
「女性に対する暴力をなくす運動」(11/12～11/25)の期間に合わせ、ウイングス京都は11月をパープルリボン月間として、女性や子どもへの暴力をなくす運動のシンボルであるパープルリボンを軸にしたDV撲滅のために啓発等の事業を行った。 ①「パープルリボン月間2016」常設の取り組み 【開催期間】平成28年11月1日(火)～11月29日(火) 【内容】パープルリボン・ツリー&メッセージボードの設置/パープルリボン署名キルトの展示(ボランティア アチーム楽希生との協働企画)/DVに関するブックフェアの開催及びブックリストの配布/DVに関する事業・相談室等の情報コーナーの設置/DV防止や被害者支援を行っている5団体の活動紹介をパネル展示/ホームページにスライドバナーを設置/DV被害者自立支援講座受講者による作品&メッセージの展示 ②「パープルフェスタ2016」の開催 【実施日】平成28年11月26日(土)10:30～16:00 参加者数165名 【内容】てづくりワークショップ(パープルリボンをモチーフにしたクラフト)とミニバザー、バザーと啓発紙芝居、ミニステージ(協力:ウイングス京都歌講座・フラダンス講座受講者、NPOびーらぶ京都、ボランティアチーム楽希生ほか)
4. 概要と成果
常設展示とイベントの開催によるパープルリボンの啓発を行った。展示は被害者支援団体の活動紹介だけでなく、当事者グループからの出展もあり、DVを多角的に知ることのできる奥行きのある企画になった。 また、ミニステージでは、出演を通じて講座受講者に女性への暴力防止の取組みへの理解を促し、男女共同参画センターの取り組みの一端を担っていただく機会につながっている。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	市民活動サポート事業				
目的	男女共同参画社会の実現に向けた取組や企画をもつNPOやグループに対し、助成を行い、地域における男女共同参画の推進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	340	302	38		

1. 実施内容
男女共同参画の推進に関わる活動をしているNPOやグループなどの実践的な研究や活動に対して助成し、男女共同参画の実現を目指す多様な取組をサポートする。
2. 事業実施における課題
対象者への効果的な広報 助成内容の検討
3. 実績
応募のあった6団体のうち、3団体に助成を行った。 ＜団体名＞　　　　　　　　　＜助成金額＞ ①がんと楽しくお付き合い事務局　　¥120,000－（上限） ②給食人サークル　　　　　　　¥93,000－（上限） ③ぷちでガチ！育休MBA　　　　　¥83,000－（上限）
4. 概要と成果
①「第2回がんと楽しくお付き合い in Kyoto」 実施日：平成28年11月20日（日） 参加者数：115名 がんと楽しくお付き合い事務局は、主に乳がん患者を中心に、“当事者が、当事者とその家族をサポートする”というスタイルで、イベントを実施した。企業との連携も多くよい催しであったが、館内での販売行為ができないため、情報提供や試着にとどまったのが残念であった。当協会はこれまでも乳がん検診を呼びかける啓発活動は行ってきたが、当事者のための催しは今回が初めてであり、関係を続けていきたい。
②「イクメンパパとはじめてママのお料理教室」 実施日：①平成28年10月10日（祝月）、②平成29年2月19日（日） 参加者数：のべ19組 給食人サークルは、生後12か月までの赤ちゃんの父母を対象とした、離乳食づくりの講座を開催した。当協会と連携したことで、今まで意識していなかった「父親の離乳食づくり」に視点を当てることができたことは意義深い。この事業をきっかけに次年度の男性対象講座の一部を協働で実施することになった。
③「ぷちでガチ！育休ビジネス講座～京都スペシャル」 実施日：平成29年1月24日（火） 参加者数：44名 ぷちでガチ！育休MBAは、育休中でも学びたいという現代の女性たちのニーズを汲み取り、赤ちゃん連れで学べる経済学の講座を開催した。京都での定期的な開催のきっかけづくりとして有効であった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	女性の防災リーダー育成事業				
目的	災害に備え、安心して暮らせる地域づくりの推進を目指し、女性の防災リーダーを育成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	135	180	△ 45		

事業の計画

1. 実施内容
・ 災害時の女性の困難と対策(震災時の事例を聞く) ・ 地域の防災・減災を男女共同参画の視点で確認する。 対象:町内会役員、消防団員、民生委員、PTA、保健師、保育士等
2. 事業実施における課題
防災危機管理室、消防局、消防団、保育園連盟等、関連組織との連携 取組を拡げるための継続的な協力体制・ネットワークづくり
3. 実績 ①回数(1) 定員(30) 応募者数(30) 参加者数(28) 定員充足率(93%) ②回数(2) 定員(50) 応募者数(30) 参加者数(30) 定員充足率(60%)
①【事業名】ママの目でみる防災～石巻“やっぺす”の活動から～ 【日時】平成28年6月24日(金)13:30～15:30 【講師】兼子 佳恵(特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク代表理事) 【内容】被災から復興の過程において子育て中の女性が置かれた状況と必要な支援、母親が孤立せずに災害を乗り越えていける社会基盤づくりについてお話いただいた。 ②【事業名】男女共同参画・多様性配慮の視点で学ぶ「女性防災リーダー養成講座」 【日時】平成29年2月4日(土)・5日(日)10:00～16:00 【講師】浅野 幸子(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表／早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員)ゲスト:京都市防災危機管理室 川西 亮, 京都市消防局 渡辺 美紀, 中京区役所地域力推進室 東 茂年 【内容】災害時に地域のキーパーソンとなる女性を対象に、災害時の多様なニーズに対応できる支援者となるための情報提供を行った。また、発災後に起こる事象を想定した図上訓練では、実際の避難所の見取り図、避難所運営マニュアル、地域の備蓄一覧を参考に、それぞれの地域の課題や防災計画に男女共同参画・多様性配慮の視点を反映させる方法を考えた。 【協力】京都市行財政局、区役所・支所地域力推進室、京都市消防局、地域女性会
4. 概要と成果
男女共同参画、多様性配慮の視点から、災害時に女性のニーズや多様性に対応できる視点を養うとともに、地域のリーダーやキーパーソンとなる人材を養成し、防災・復興計画の策定等における女性の参画をすすめることを目的として実施した。関係機関との連携で、自主防災会、消防団、地域女性会等に所属する対象者を集客できた。参加者のうち21名が女性防災リーダー養成講座を修了し、ジェンダー多様性配慮の視点で地域で積極的に活動する人材を獲得できた。前年度の修了生との有志で、平成29年度に中京区の防災事業に参加する予定である。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	共催・後援事業／講座受講生のグループ育成				
目的	男女共同参画推進に関わる事業等を実施する機関やNPOと協働し、会場提供や 広報協力を通じて事業の推進を支援する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	160	0	160		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画社会の実現に向けた企画について共催・後援を行う。
2. 事業実施における課題
協働団体との連携
3. 実績 および 概要と成果
共催事業 8件, 後援事業 1件 ジェンダーの視点に基いた事業提案のできる団体と、ミッションを共有して事業を進めることができた。 <別紙8>「共催・後援事業」(p.58)

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	人材・団体育成事業		事業企画課		
講座名	相談員養成講座(★人材育成事業準備資金により実施)				
目的	あらゆる相談窓口に関わる人を対象に、男女共同参画の視点を持ち、個人の問題を社会の問題としてとらえることのできる人材を養成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,170	390	780		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画の視点に沿った相談員養成講座
2. 事業実施における課題
講座終了後のインターンシップ受入れ体制の構築 次年度以降の実施に向けた予算検討
3. 実績
①公開講座「性犯罪被害とたたかうということ」 定員(50) 応募者数(32) 参加者数(34) 定員充足率(68%) 【日時】平成29年1月22日(日)13:00～15:30 【講師】小林美佳(性暴力サバイバー) ②実践するジェンダーカウンセリング 定員(20) 応募者数(26) 参加者数(24) 定員充足率(120%) 【日時】平成29年2月12日・19日・3月5日・12日(日)10:00～16:00 【講師】井上摩耶子・竹之下雅代・周藤由美子(ウィメンズカウンセリング京都)・関口久志(京都教育大学)
4. 概要と成果
公開講座では性暴力サバイバーの方から性犯罪にあうということや、性犯罪被害とたたかうということ聴き、相談員として必要な視点を再確認した。連続講座ではジェンダーカウンセリングの実践のためにテーマごとの講義とロールプレイを実施した。連続講座は対象を絞ったために集客に苦労したが、参加者からは好評価と本事業の継続を望む声が聞けた。参加者はさまざまな相談窓口を現場としているため、ロールプレイのDVや性暴力というテーマが難しかったようだが、自身の価値観がいかにジェンダーに影響されているかという気づきを得たことは大きな成果である。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用団体に対する施設管理業務			総務課	
目的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	33,338	29,197	4,141		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行う。 (2) 危機管理・消防訓練・防災計画 センターとしての危機管理及び平成26年度に協定を締結した京都市妊産婦等福祉避難所としてマニュアルを作成する。 (3) 環境改善(KES環境マネジメント) ・ エネルギー 前年度の電力消費量を維持 ・ ペットボトルのキャップを回収してスマイルキャップアクト実行委員会に寄付する。 ・ 環境啓発 クールスポット事業 (4) サービス向上と苦情への対応 ・ 館内掲示物の見直し ・ 館内インターネット環境の整備 ・ 施設案内リーフレットの作成 (5) 利用者アンケートの実施 (6) センターの認知度向上 広報の充実(ホームページ・Facebook・Twitterの活用作成等)
2. 事業実施における課題
新規目的登録団体の開拓

3. 実績 および 概要と成果

(1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行った。目的利用団体として新たに3団体を登録したが、解散した団体、利用実績のない団体について登録の取消を行ったため、登録団体数は減少した。

＜目的利用登録団体数＞平成28年度:81団体（平成27年度:102団体）

＜目的利用事業数＞平成28年度:10件（平成27年度:4件）

(2) 危機管理

＜消防訓練＞第1回(8月)新任職員対象

第2回(11月)普通救命講習(AED使用方法、心肺蘇生法について)

(3) 環境改善(KES環境マネジメント)

- ・ 電力消費量の維持(昨年度比) 達成率109%
- ・ エコキャップ運動 達成率252%
- ・ クールスポット事業 達成率100%

全項目で目標を達成した。電力使用量については、館内の照明をLEDに切り替えた効果である。エコキャップ運動は、利用者の協力もあり、目標の2.5倍のキャップを集めた。

(4) サービス向上と苦情への対応

市民対応アンケートの結果を受け、館内表示の見直し、施設案内リーフレットの作成を行った。館内表示については、「一目見てわかる案内」、「利用者の動線を考えた案内」を目指し見直した。施設案内リーフレットは、施設見学者などの案内に使用している。

(5) 利用者アンケートの実施

・市民対応アンケート【実施期間】平成28年9月1日～9月30日 回収数200枚

＜別紙9＞「平成28年度「窓口サービス評価・実践制度」の実施結果について」(p.59)

・中京区民ふれあいまつり【日時】平成28年10月30日

中京区ふれあいまつりのアンケートでは、ウイングス京都を知っている人が72%、場所を知っている人が60%と、昨年度よりもさがった。地域への広報を充実させたい。＜別紙10＞(p.60)

(6)

センター認知度向上

広報の充実

・ホームページ 閲覧数 689,172件(平成27年度448,735件)

・Facebook いいね登録者数 494人(平成27年度末 414人)

・Twitter フォロワー数 1,102人(平成27年度末 895人)

(7) 施設利用者への展示スペースの設置

＜利用団体数＞平成28年度 のべ9団体 平成27年度 のべ13団体

収益	(単位:千円)				
定款	収益事業				
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用団体以外への施設管理業務		総務課		
目的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	収益事業
事業費	55,918	48,950	6,968		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 目的利用以外の団体に対し、施設の貸出を行う。 (2) 危機管理・消防訓練・防災計画(再掲) (3) 環境改善(KES環境マネジメント)(再掲) (4) サービス向上と苦情への対応(再掲) (5) 利用者アンケートの実施(再掲) (6) センターの認知度向上(再掲)
2. 事業実施における課題
男性や青少年など新たな利用者の開拓
3. 実績
(1) 施設利用率(日数利用率) 平成28年度 89.3% (参考:平成27年度 90.1%) 貸館使用料 平成28年度 68,980,540円 (参考:平成27年度 67,637,670円) 入館者数 平成28年度 489,960人 (参考:平成27年度 489,548人) <別紙11>「平成28年度 京都市男女共同参画センター利用状況」(p.61)
4. 概要と成果
施設利用率については若干下がったが、貸館使用料は130万円増加した。スポーツルームの利用率が昨年度より上がったためと思われる。

法人	(単位:千円)				
定款	財団運営				
事業名	経営管理、組織・人事管理		総務課		
目的	評議員会、理事会の決定に基づいた運営を行い、柔軟な組織体制と安定した経営基盤の強化を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	法人会計
事業費	300	271	29		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 評議員会・理事会の開催・運営 ・ 評議員会(評議員・理事・監事改選)年1回 6月 (臨時に開催する場合もある) ・ 理事会 年2回 5月・3月 (臨時に開催する場合もある) ・ 業務執行理事会 年2回 5月・3月 (臨時に開催する場合もある) ・ 事務局会議(専務理事(事務局長)・常務理事・課長・係長・主任) 毎週1回 ・ 各係会議 月1回程度 (2) 組織 別紙1 (3) 指定管理に関する業務 ・ 情報公開 ・ 個人情報保護の取り扱い ・ 外部評価委員会の設置 (4) 人事・労務・研修 ・ 他機関との交流研修や人材育成研修 ・ 目標管理システム (5) 公益法人に関する業務 (6) その他の財団運営 ・ 半期報告会の実施 ・ 大学インターンシップ受け入れ
2. 事業実施における課題
財団運営の指針となる「未来へのつばさ」遂行に向けた職員の人材育成

3. 実績 および 概要と成果

- (1) 評議員会・理事会の開催・運営
 - ・ 評議員会(評議員・理事・監事改選) 定時 6/17(金)開催
 - ・ 理事会 定時 第1回5/24(火)・第2回3/23(木)
臨時 11/17(木)開催
 - ・ 業務執行理事会 第1回5/19(木)・第2回11/7(月)
・第3回3/16(木)開催
 - ・ 事務局会議(専務理事(事務局長)・常務理事・課長・係長・主任) 毎週1回実施
 - ・ 各係会議 月1回程度
 - ・ その他
男女共同参画推進課との連絡会議(京都市主管課との連絡体制として)
- (2) 組織<別紙12>「組織体制」(p.63)
- (3) 指定管理に関する業務
 - ・ 情報公開 公開件数 0件
 - ・ 個人情報保護の取り扱い 問題なく運用
 - ・ 外部評価制度の実施 外部評価委員会の設置 3月21日第1回委員会を実施
- (4) 人事・労務・研修
 - ・ 他機関との交流研修や人材育成研修 1月～2月 次期リーダー研修 3回
<別紙13>平成28年度研修一覧(p.64)
 - ・ 目標管理システム 中間進捗の管理、自己啓発目標の設定
- (5) 公益法人に関する業務
 - ・ 平成27年度事業報告 6/30提出
 - ・ 平成28年度事業計画 3/27提出
提出先: 京都府
- (6) その他の財団運営
 - ・ 半期事業報告会 臨時理事会において事業の進捗状況の報告と意見交換
 - ・ 大学インターンシップ受け入れ 本年度は希望なし

法人	(単位:千円)		
定款	財団運営		
事業名	財務運営	総務課	
目的	収入の安定と経費削減		

事業の計画

1. 実施内容			
(1) 収入の安定 ・ 自主事業の充実 ・ 京都市、他都市や企業・大学からの委託事業 (2) 経費削減 ・ 委託内容・費用の見直し ・ 新電力導入による光熱費削減			
2. 事業実施における課題			
事業収入の拡大			
3. 実績			
(1) 収入の安定 ・ 中京区民ふれあい人権講演会業務受託(中京区) 598,585円 ・ 女性活躍推進プロジェクト(京都市) 1,882,440円 (2) 経費削減 ・ 光熱水費 平成27年度 23,981,420円 平成28年度 21,802,092円 昨年度より約218万円削減した。			
4. 概要と成果			
(1) 収入の安定 ・ 指定管理以外に、京都市や中京区から、約250万円の事業の受託料を収入した。 (2) 経費削減 ・ 休職者の補てんとして採用していた臨時職員の見直しを行い、賃金を約700万円削減した。 ・ 光熱費については、節電等に努め、約218万円削減した。			

参 考 資 料

平成28年度 図書資料の収集と提供

入室者数

平成27年度末	平成28年度末
79, 210人	71, 463人

蔵書数

	平成27年度末	平成28年度末
一般図書	52, 076冊	51, 961冊
雑誌・ミニコミ・行政資料など	18, 872冊	19, 484冊
貸出用DVD・ビデオ	719本	719本

図書情報室利用状況

	平成27年度末	平成28年度末
利用登録者数	765人	495人
のべ利用者数	13, 215人	10, 360人
貸出冊数	30, 171冊	25164冊
DVD・ビデオ貸出数	914本	595本

予約数

	平成27年度末	平成28年度末
図書	816冊	504冊
雑誌	547冊	618冊
ビデオ	23本	21本
合計	1, 386件	1, 143件

リクエスト数

全リクエスト数	内、購入数
80件	12件

研修貸出

研修貸出件数	貸出タイトル数
17件	32タイトル

インターネットでの情報発信

ホームページによる情報掲載

○ホームページの閲覧数

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
445,936	448,735	689,172

○ホームページの訪問数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
訪問数	146,267 回	149,455 回	165,764 回
うち新規※	85,271 回(人)	85,714 回(人)	92,133 回(人)
うちリピーター	60,996 回	63,741 回	73,631 回

※うち新規は初回ユーザー(平成 28 年度は一意的訪問者)の人数

○携帯サイトについて

※モバイル環境に合わせて画面サイズが伸縮する「レスポンスウェブデザイン」導入のため、平成 28 年 9 月末に廃止

メールマガジン「ウイングスプレス」

○平成 28 年度 登録者数合計 2,210 人

○PC版メールマガジン登録者数(平成 29 年 3 月末現在)

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
1,364 人	1,476 人	1,620 人

○携帯版メールマガジン登録者数(平成 29 年 3 月末現在)

平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
460 人	534 人	590 人

フェイスブック(平成 29 年 3 月末現在)

○平成 28 年度 いいね数 494 人

ツイッター(平成 29 年 3 月末現在)

○平成 28 年度 フォロワー数 1,102 人

平成28年度「みんなで考える男女共同参画講座」年間利用数

<別紙3>

<一般市民対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	15	4	11	0
2	第2四半期	1	17	1	16	0
3	第3四半期	1	31	5	26	0
4	第4四半期	1	25	5	20	0
		4	88	15	73	0

<企業対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	2	25	10	15	0
3	第3四半期	1	34	30	4	0
4	第4四半期	1	25	2	23	0
		4	84	42	42	0

<学校対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	20	6	14	0
2	第2四半期	16	308	127	172	9
3	第3四半期	6	112	52	60	0
4	第4四半期	1	19	7	12	0
		24	459	192	258	9

<PTA対象>・・・対象無し

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	1	16	2	14	0
3	第3四半期	0	0	0	0	0
4	第4四半期	1	12	2	10	0
		2	28	4	24	0

<京都市>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	10	427	400	27	0
2	第2四半期	1	58	55	3	0
3	第3四半期	1	52	48	4	0
4	第4四半期	1	23	5	18	0
		13	560	508	52	0

<その他行政・団体対象>・・・対象無し

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	39	33	6	0
2	第2四半期	3	91	13	78	0
3	第3四半期	2	62	34	27	1
4	第4四半期	2	61	51	7	3
		8	253	131	118	4

平成28年度年間利用数	件数	出席	男	女	未回答
合計	55	1472	892	567	13

四半期ごとの利用数	件数	出席	男	女	未回答
第1四半期	13	501	443	58	0
第2四半期	24	515	208	298	9
第3四半期	11	291	169	121	1
第4四半期	7	165	72	90	3

運動実技講座・うた講座・朗読講座

●運動実技講座

楽しいフラダンス 月曜 昼 13:15～14:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/18 ～ 7/4	昼	12	30
秋期	9/ 5 ～ 12/5	昼	12	28
冬期	1/16 ～ 3/27	昼	10	23
合計			34	81

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ所属 高田 美紀

いきいきフラダンス 月曜 昼 15:00～16:00 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/18 ～ 7/4	昼	12	23
秋期	9/ 5 ～ 12/5	昼	12	20
冬期	1/16 ～ 3/27	昼	10	21
合計			34	64

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ代表 森井 レナ

レイ・オフ・レナフラスタジオ所属 高田 美紀

バランス・ヨガ 月曜 夜 19:00～20:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/18 ～ 8/ 1	夜	15	27 (0)
秋期	8/29 ～ 12/19	夜	15	35 (0)
冬期	1/16 ～ 3/27	夜	10	32 (1)
合計			40	94 (1)

講師：ヨガインストラクター 伊藤 加奈子

骨盤ヨガ 金曜 昼 13:15～14:30 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/15 ～ 7/29	昼	15	28 (1)
秋期	9/ 9 ～ 12/16	昼	15	34 (1)
冬期	1/20 ～ 3/24	昼	10	35 (0)
合計			40	97 (2)

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Yuka

ゆったりヨガ 金曜 昼 15:00～16:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/15 ～ 7/29	昼	15	23
秋期	9/ 9 ～ 12/16	昼	15	21
冬期	1/20 ～ 3/24	昼	10	23
合計			40	67

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Yuka

パワーヨガ（夜コース）木曜 夜 19:00～20:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ～ 7/28	夜	15	36 (1)
秋期	8/25 ～ 12/15	夜	15	36 (1)
冬期	1/12 ～ 3/16	夜	10	35 (1)
合計			40	107 (3)

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Saki

かんたんエアロ&ストレッチ 木曜 朝 10:00~11:30 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数 (全て女性)
春期	4/ 7 ~ 7/21	朝	15	20
秋期	9/ 1 ~ 12/22	朝	15	23
冬期	1/19 ~ 3/23	朝	10	23
合計			40	66

講師：エアロビクスダンスインストラクター 酒井 祐子

ピラティス金曜 夜 Reset 19:00~20:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数 (うち男性)
春期	4/ 8 ~ 7/22	夜	15	37 (2)
秋期	9/ 2 ~ 12/ 9	夜	15	37 (1)
冬期	1/13 ~ 3/17	夜	10	37 (2)
合計			40	111 (5)

講師：ピラティススタジオ eQuality/STOTT PILATES 公認インストラクター

藤井 良子

ピラティス土曜 朝 Flow 10:00~11:15 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数 (うち男性)
春期	4/ 9 ~ 7/23	朝	15	37 (3)
秋期	9/ 3 ~ 12/10	朝	15	38 (3)
冬期	1/14 ~ 3/25	朝	10	38 (3)
合計			40	113 (9)

講師：ピラティススタジオ eQuality/STOTT PILATES 公認インストラクター

池端 美紀

気功 金曜 朝 10:00~11:30 定員各 35 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数 (うち男性)
春期	4/15 ~ 7/29	朝	15	27 (2)
秋期	9/ 9 ~ 12/16	朝	15	31 (2)
冬期	1/20 ~ 3/24	朝	10	31 (3)
合計			40	89 (7)

講師：京都気功学院講師 矢野 知恵子

運動講座ビジター

	受講者数 (うち男性)
春期	95 (0)
秋期	43 (0)
冬期	15 (0)
合計	153 (0)

●歌講座

楽しいコーラス 月曜 13:30~15:00 定員各 40 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数 (うち男性)
春期	4/18 ~ 8/ 1	昼	15	39 (2)
秋期	8/29 ~ 12/19	昼	15	37 (3)
冬期	1/16 ~ 3/27	昼	10	37 (3)
合計			40	113 (8)

講師：声楽指導 玉木 悦子

歌う！ジャズ&ミュージカル 木曜 13：30～15：00 定員各 40 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ～ 7/28	昼	15	31（1）
秋期	9/ 1 ～ 12/22	昼	15	30（3）
冬期	1/12 ～ 3/16	昼	10	34（5）
合計			40	95（9）

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

楽しい！ゴスペル&ポップス 木曜 15：30～17：00 定員各 40 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ～ 7/28	昼	15	38（4）
秋期	9/ 1 ～ 12/22	昼	15	38（4）
冬期	1/12 ～ 3/16	昼	10	42（5）
合計			40	118（13）

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

心やわらぐ愛唱歌をうたう 金曜 13：30～15：00 定員各 40 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/15 ～ 7/29	昼	15	38（3）
秋期	9/ 9 ～ 12/16	昼	15	35（1）
冬期	1/13 ～ 3/17	昼	10	35（1）
合計			40	108（5）

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

歌講座ビジター

	受講者数（うち男性）
春期	19（0）
秋期	25（0）
冬期	18（2）
合計	62（2）

●歌声喫茶 月 1 回×12 回（うち拡大版 4 回）、フォーク&ポップス版×3 回

歌声喫茶 金曜 18：30～20：30 定員各 50 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
5/20	夜	1	72（12）
6/17	夜	1	75（12）
8/12	夜	1	68（7）
9/9	夜	1	68（12）
11/18	夜	1	71（12）
12/16	夜	1	68（11）
2/17	夜	1	68（9）
3/17	夜	1	61（10）
合計		8	551（85）

講師：リーダー 島田 静雄

歌声喫茶 拡大版！ 土曜 14：00～16：00 定員 200 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
4/16	昼	1	191（19）
7/16	昼	1	218（22）
10/8	昼	1	206（20）
1/21	昼	1	226（26）
合計		4	841（87）

講師：リーダー 島田 静雄

歌声喫茶 フォーク&ポップス版 金曜 18:30~20:30 定員 50 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
7/1	夜	1	56 (16)
9/23	夜	1	41 (10)
12/2	夜	1	47 (13)
2/3	夜	1	47 (12)
合計		4	191 (51)

講師：リーダー 島田 静雄

●朗読講座

リフレッシュ朗読！講座 月曜 13:30~15:30 定員 20 人

	実施日	時間帯	回数	受講者数（すべて女性）
前期	4/11 ~ 7/25	昼	10	16
冬期	9/12 ~ 2/27	朝	12	15
合計			22	31

講師：朗読指導者・ボイストレーナー 栗山かおり

保育事業

全体

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	225 回	433 人	541 人
他団体	3 回	22 人	15 人
合計	228 回	455 人	556 人

講座保育

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	164 回	340 人	426 人
他団体	3 回	22 人	15 人
合計	167 回	362 人	441 人

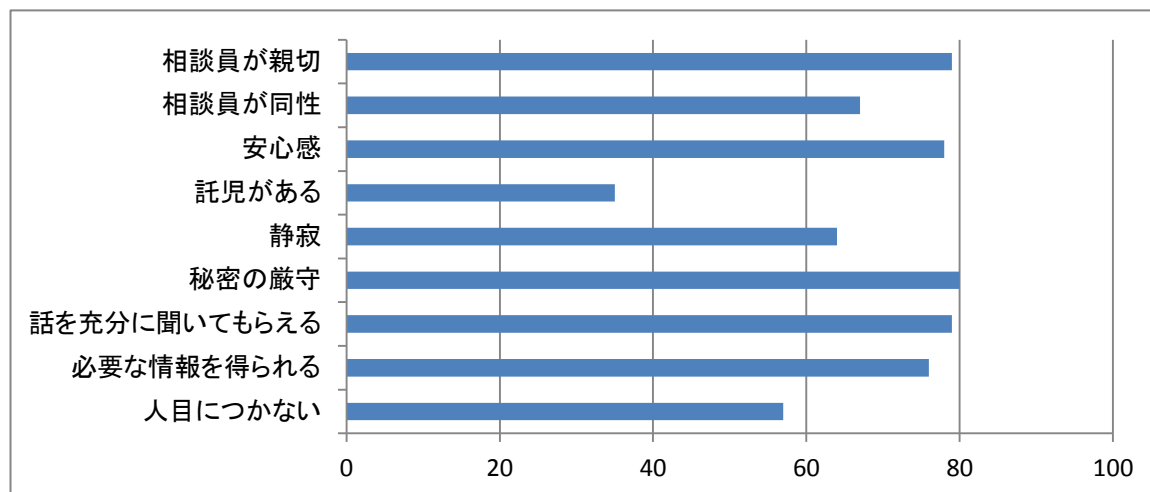
一時保育

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	61 回 (内、相談保育 23 回)	93 人	115 人

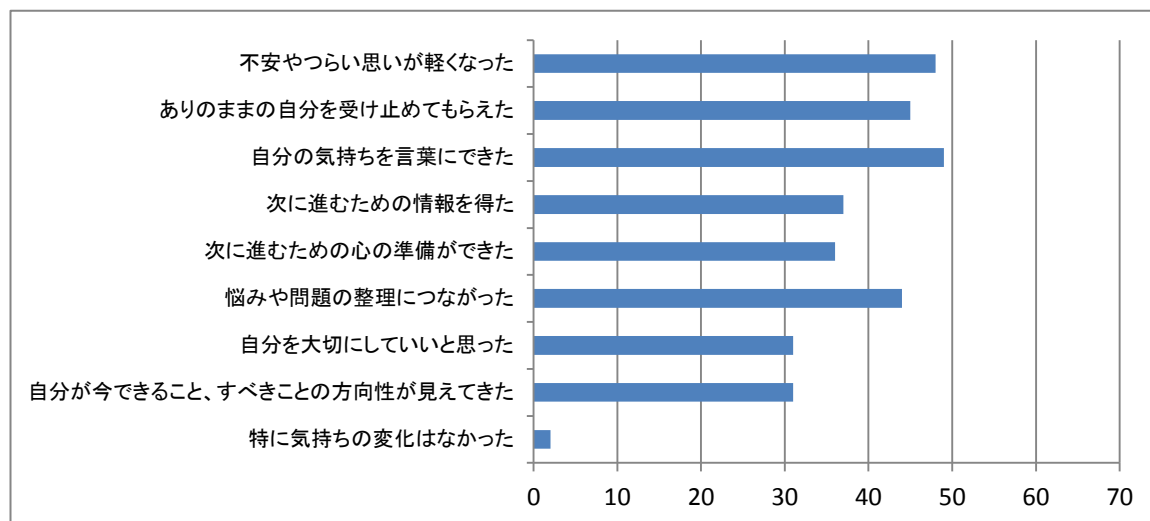
ふれあいひろば

	実施回数	参加者数	
		大人的人数	子どもの人数
マザーグース	12 回	135 人	132 人

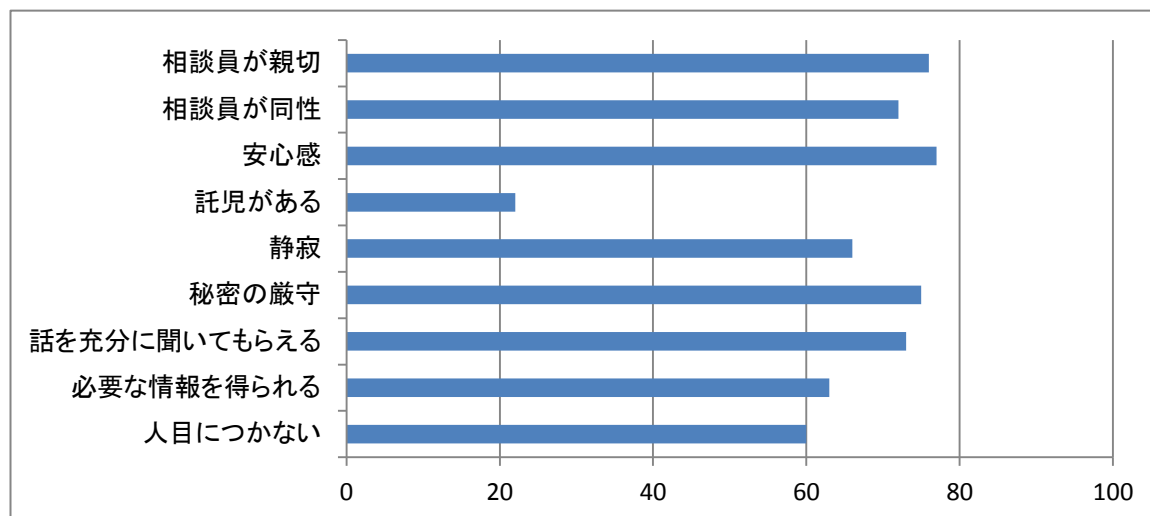
1.ウイングス京都相談室にどのようなことを期待されますか？



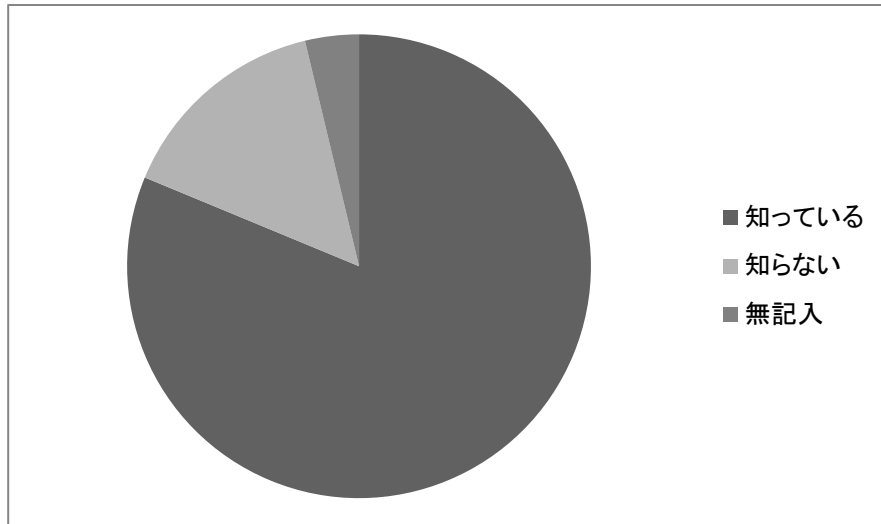
2.今日の相談はどのようにやりましたか？



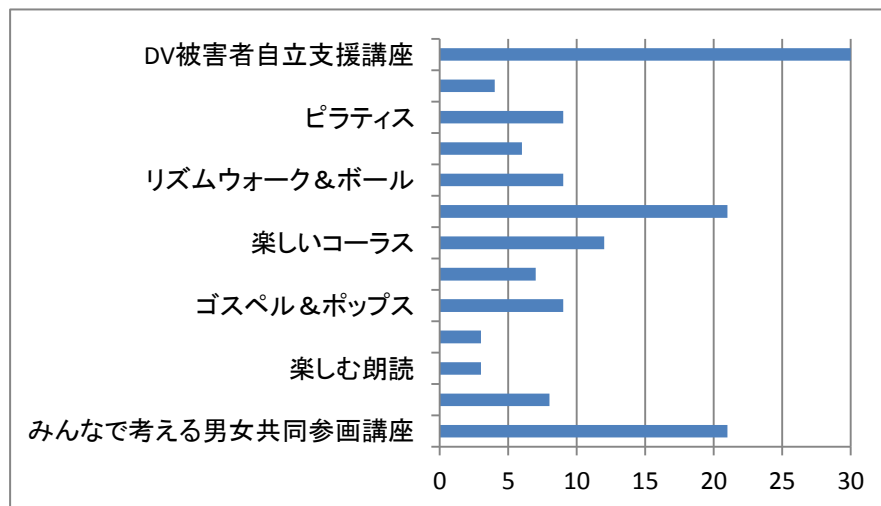
3.今日の相談はいかがでしたか



4.図書情報室があることを知っていますか？



◆知っているセミナーや講座を教えてください



関連機関連携/苦情・要望等処理制度の受付

ア 女性のための相談ネットワーク会議		
実施日	テーマ	参加機関／人数
7月5日	講義「インターネットを介したトラブルや犯罪被害の現状とその対策について」講師：渡邊和彦（京都府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課ネットセキュリティセンター副所長）	23機関/36名
2月4日	事例研究「スーパーバイズを受けたい困難事例と対応策」スーパーバイザー：周藤由美子（ウィメンズカウンセリング京都 フェミニストカウンセラー）	16機関/21名
イ 配偶者からの暴力に関するネットワーク京都会議実務者会議		
7月22日	(1)実務者会議（各専門部会）について (2)DVネットワーク京都会議（主催）事業の実施について (3)平成28年度京都府・市事業について (4)DV対策に係る関係機関・団体の取組（報告） (5)意見交換等	27機関/34名
8月31日	(1)【平成28年度作成】相談機関における連携に関する情報 (2)関係機関からの報告「DV相談状況について～相談から見えるニーズ、課題を考える～」報告者：今井まゆり（公益財団法人京都市男女共同参画推進協会 事業企画課事業企画課長） (3)その他 情報交	15機関/16名
ウ 京都府犯罪被害者支援連絡協議会 性犯罪被害者対策研究分科会		
2月24日（延期）	当初2月に開催予定であったが延期。平成29年5月18日に実施予定	—
エ 中京相談連絡ネットワーク会議		
12月2日	中京警察相談係長（相談受理状況）／生活安全係長（保護の現状）／少年係長（非行問題等）／各機関・団体業務内容紹介／質疑応答	14機関／26名
オ 府民相談相互ネットワーク会議		
6月8日	警察署相談係長紹介（府下25警察署相談係）／ネットワーク機関・団体の業務内容等説明／質疑応答	18機関／20名 警察側27名
カ ストーカー事案再発防止研究会		
8月29日	報告(1)ストーカー規制法の流れ及びストーカー事案の現状について (2)警察庁におけるストーカー加害者に対する精神医学的・心理学的アプローチに関する調査研究について (3)研究会の方向性及び実施計画（シンポジウムの開催等）について (4)研究会要項の施行について (5)質疑	15機関/22名
10月27日	議題(1)学生を対象としたストーカー及びデートDV等に係るアンケートの実施について (2)ストーカー事案再発防止シンポジウムの開催について (3)禁止命令及び書面警告を受けた行為者の特徴について (4)各関係機関等の取組みについて (5)意見交換	15機関/18名
1月27日	講義「ストーキング被害の実態について」講師：島田貴仁（科学警察研究所犯罪行動科学部犯罪予防研究室 室長）／議題(1)学生を対象としたストーカーに係るアンケートの実施結果について (2)ストーカー規制法の改正の概要について	15機関/23名
3月10日	講義「被害者を守るためのストーカー対策」講師：芝多修一（逗子ストーカー殺人事件被害者遺族（実兄）／大学教員）／議題(1)平成28年度ストーカー事案再発防止研究会等の開催結果及び学生を対象としたアンケート結果の公表について (2)各関係機関との今後の連携について (3)平成29年度の研究会の方向性及び報告書の作成について	15機関/23名
キ 京都市男女共同参画苦情・要望処理制度の受付		
苦情項目		相談（ウイングス京都相談室の対応で終了したもの）
性別による人権侵害と認められる行為に対する苦情		0
男女共同参画に関する施策の苦情		0
男女共同参画に影響を与える施策に関する苦情		0
問い合わせ		2
その他		0
計		2
		0

共催・後援事業

共催事業

	団体名	テーマ	実施日	参加者数 (のべ)
1	Group of Joy	リフレッシュ ゴスペルワークショップ	5/31、6/14、 6/28、7/5(火)	64 名
2	公益財団法人京都市 ユースサービス協会	性暴力サバイバー写真展 & トーク	6/24(金)	81 名(*)
3	京都アート フリーマーケット 実行委員会	京都アートフリーマーケット 2016 秋	9/17(土) ～19(月・祝)	-
4	ピンクリボン京都 実行委員会	ピンクリボン京都 市民公開講座	10/15(土)	-
5	株式会社ウィメンズ カウンセリング京都	ウィメンズカウンセリング京都10月公開講座 「京都SARA」性暴力被害者支援からみる 『いま、必要とされる性教育とは?』 京都教育大学教育支援センター関口久志さんとともに	10/16(日)	52 名
6	仏画教室	ピンクリボン運動賛同 がん患者・家族・応援者の作品展	10/18(火) ～25(火)	-
7	パープル・ウィング	おんなたちのカフェ	12/10(土)	10 名
8	NPOびーらぶ京都	親子で学ぶ! 3 歳からの性の健康教育	2/4(土)	49 名
9	京都アート フリーマーケット 実行委員会	京都アートフリーマーケット 2017 春	3/18(土)～ 20(月・祝)	-

(*)コメント数・トーク参加者数。3 日間のロビー利用数は 194 名。

後援事業

	団体名	テーマ	実施日	参加者数 (のべ)
1	京都光華女子大学 女性キャリア開発 研究センター	京都光華女子大学 女性キャリア開発研究センター開設記念 シンポジウム	12/3(土)	-

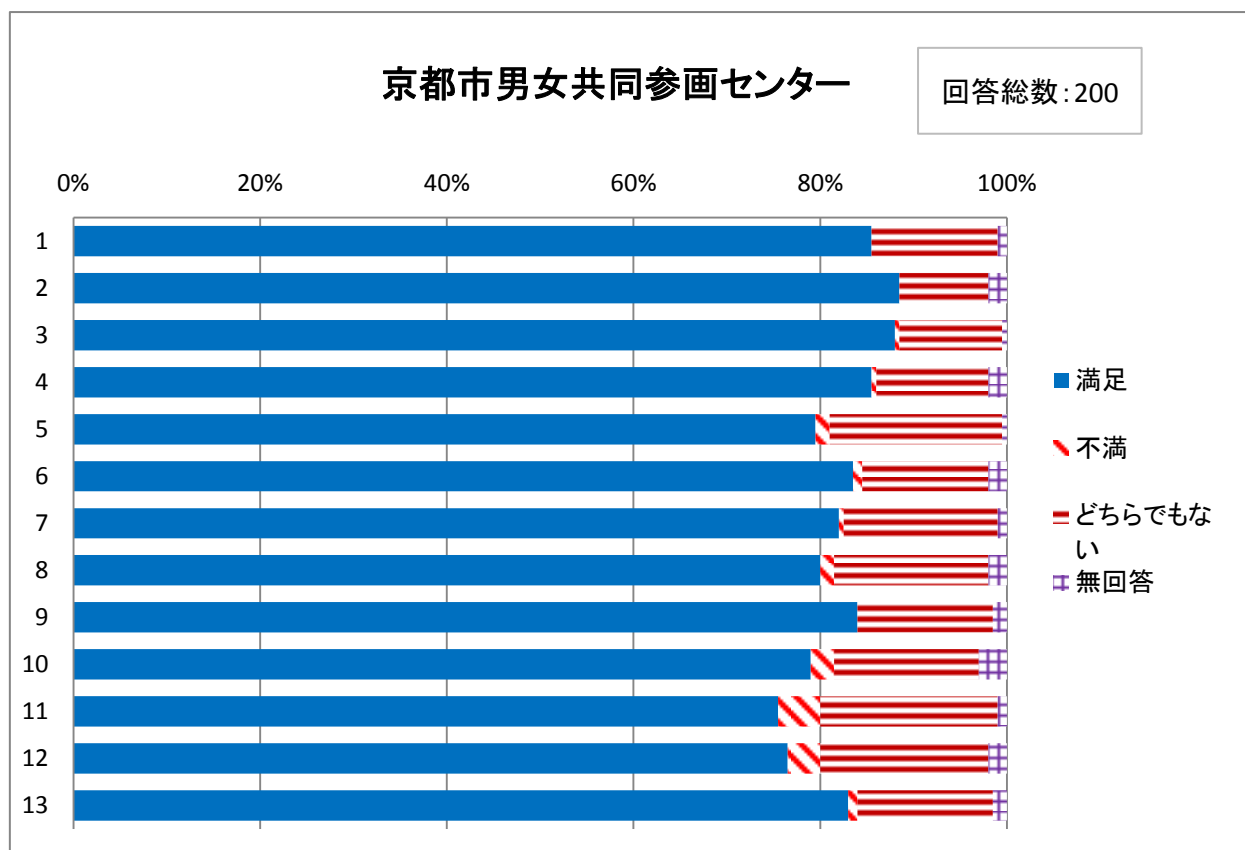
平成28年度「窓口サービス評価・実践制度」の実施結果について

窓口アンケートの各職場の評価結果について

<アンケート項目>

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ① あいさつはきちんとできていましたか。 | ⑧ 説明は的確でわかりやすかったですか。 |
| ② 言葉づかいはていねいでしたか。 | ⑨ 整理、整頓は行き届いていましたか。 |
| ③ 服装や頭髮などは清潔感がありましたか。 | ⑩ 案内表示は分かりやすかったですか。 |
| ④ 服装などは業務にふさわしいものでしたか。 | ⑪ 職員からの声掛けはできていましたか。 |
| ⑤ 笑顔など、表情は感じがよかったですか。 | ⑫ 待ち時間はいかがでしたか。 |
| ⑥ 姿勢や態度は、誠実さが感じられましたか。 | ⑬ 雰囲気はいかがでしたか。 |
| ⑦ 説明は親切で、ていねいでしたか。 | |

<評価結果>

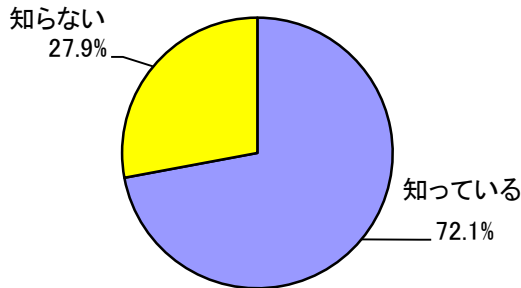


職場名	自由記載欄の意見等
京都市男女共同参画センター	・付属設備料金の午前・午後の通し借りの料金を1回分にして欲しい。 ・貸室料の支払いは振込にして欲しい。 ・貸室料の支払い時間を月・金以外も17:30～18:00までにして欲しい。 ・服装は統一感がある方が良い。 ・人により対応が違う。 ・無表情、事務的 ・混雑時に気付いてもらえない。 ・図書を利用していると、受付の私語が聞こえるときがある。 ・自主事業の鍵の受け渡し時には入口を見ておく等の対応をしてほしい。いない時に待つ、呼び出す等をしないで良い対応をして欲しい。 ・館内が分かりにくい。 ・このアンケートの回答項目がなぜ3段階なのか？よほどのことがない限り、「不満」にはならない。

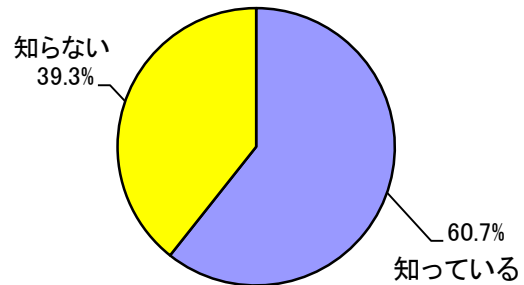
中京区民ふれあいまつり2016アンケート

実施日：平成28年10月30日（日）
回収数：247 枚

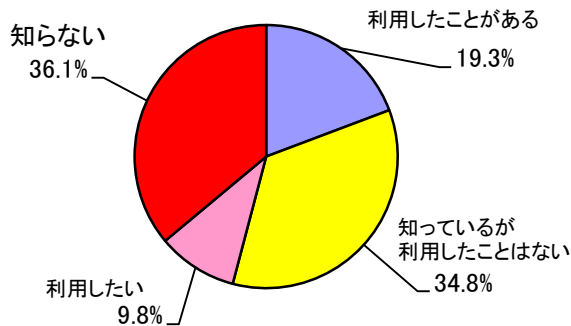
【設問1】「ウイングス京都」をご存知ですか？



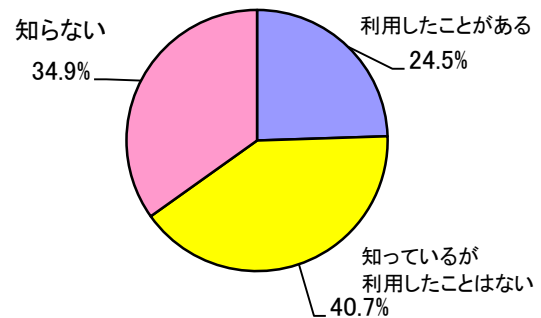
【設問2】どこにあるかご存知ですか？



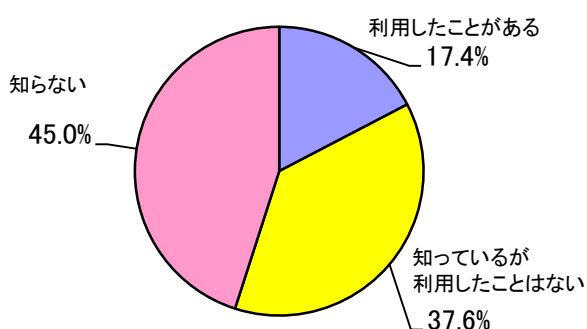
【設問3】会議室やスポーツルームの貸出を知っていますか



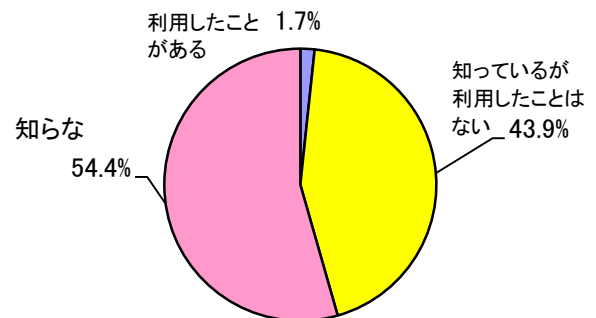
【設問4】たくさんの講座やイベントを行っています、知っていますか



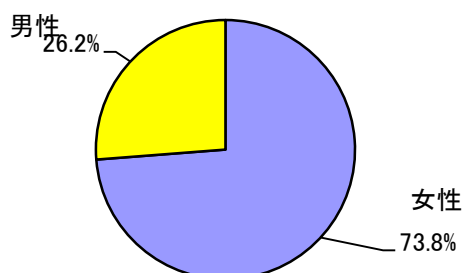
【設問5】図書情報室で図書や雑誌、DVDの貸出、コミックの閲覧などを行っていることを知っていますか



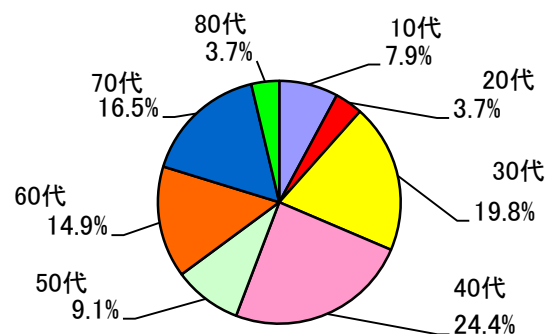
【設問6】さまざまな相談を受けていますが、知っていますか



【設問8】性別



【設問9】年代



平成28年度 京都市男女共同参画センター利用状況

【日数使用率】※日数使用率は区分使用(午前・午後・夜間)のうち、一回でも利用があれば100と計上する。(単位：%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	施設別平均
開所日数(日)	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	24	26	
イベントホール	34.6	40.7	36.0	51.9	46.2	50.0	63.0	56.0	66.7	62.5	81.8	53.8	53.6
	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
スポーツルーム	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	88.5	88.9	92.0	92.6	80.8	80.8	85.2	88.0	87.5	91.7	95.8	92.3	88.7
セミナー室	92.3	81.5	88.0	88.9	84.6	96.2	92.6	96.0	66.7	87.5	95.7	96.2	88.9
	96.2	92.6	96.0	96.3	84.6	100.0	100.0	100.0	95.8	87.5	100.0	92.3	95.1
会議室	100.0	85.2	96.0	96.3	88.5	96.2	100.0	100.0	95.8	87.5	95.8	88.5	94.2
	100.0	96.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
	96.2	92.6	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	91.7	100.0	100.0	100.0	98.1
	96.2	96.3	100.0	96.3	88.5	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	100.0	97.8
	96.2	100.0	100.0	100.0	92.3	100.0	100.0	100.0	87.5	100.0	100.0	100.0	98.0
	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	100.0	99.3
	96.2	88.9	100.0	100.0	80.8	100.0	100.0	100.0	91.7	91.7	100.0	100.0	95.8
	96.2	88.9	100.0	100.0	84.6	100.0	96.3	100.0	100.0	95.8	100.0	96.2	96.5
	92.3	92.6	100.0	100.0	88.5	100.0	100.0	100.0	87.5	95.8	100.0	100.0	96.4
	92.3	85.2	92.0	88.9	84.6	96.2	100.0	100.0	95.8	87.5	95.8	100.0	93.2
	76.9	55.6	52.0	63.0	65.4	69.2	63.0	64.0	70.8	70.8	66.7	61.5	64.9
和室	50.0	66.7	84.0	74.1	57.7	61.5	74.1	84.0	83.3	75.0	70.8	65.4	70.6
	92.3	77.8	84.0	88.9	69.2	80.8	77.8	92.0	75.0	66.7	83.3	76.9	80.4
音楽室	96.2	88.9	100.0	100.0	76.9	92.3	96.3	100.0	95.8	87.5	100.0	100.0	94.5
調理コーナー	76.9	59.3	68.0	77.8	65.4	53.8	63.0	80.0	87.5	50.0	75.0	69.2	68.8
フィットネスルーム	76.9	92.6	100.0	92.6	65.4	96.2	96.3	100.0	95.8	87.5	95.8	84.6	90.3
月別平均(%)	88.5	85.0	90.4	91.3	81.5	89.7	91.3	93.6	89.8	87.1	93.5	89.9	89.3

入館者数(人)	41,179	41,059	41,751	45,534	40,206	44,319	45,055	40,072	35,789	34,670	37,706	42,620	40,830
1日平均(人)	1,584	1,521	1,670	1,686	1,546	1,704	1,669	1,603	1,491	1,445	1,571	1,639	1,594
施設見学件数	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	2	1	1

平成28年度 京都市男女共同参画センター利用状況(時間帯別)

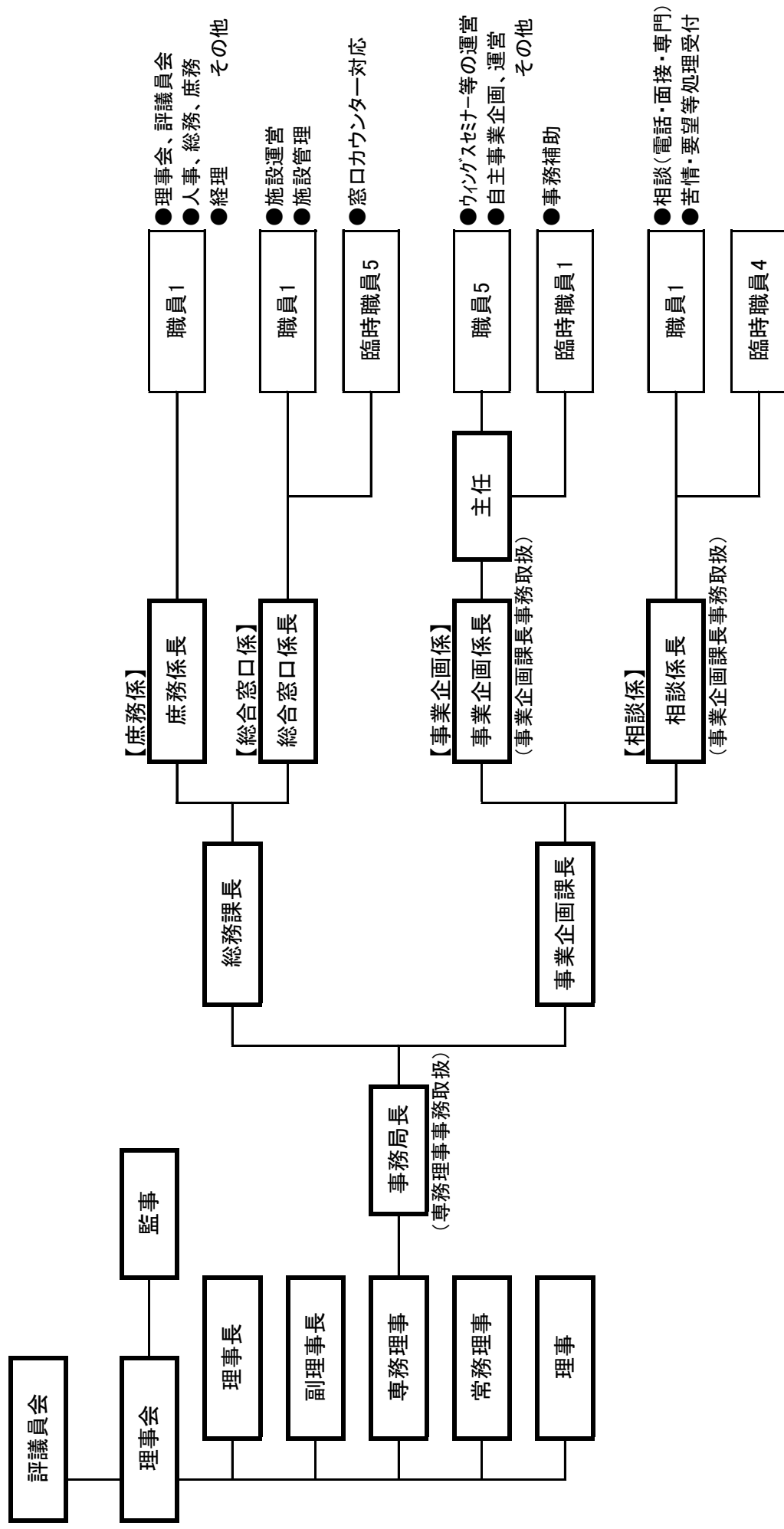
(単位: %)

	日数使用率※	区分使用率			
		午前	午後	夜間	平均
イベントホール	53.6	19.2	30.8	19.0	23.0
スポーツルーム西	99.7	96.2	73.1	95.2	88.2
スポーツルーム東	100.0	92.3	38.5	90.5	73.8
セミナー室 A	88.7	65.4	80.8	42.9	63.0
セミナー室 B	88.9	46.2	88.5	28.6	54.4
会議室 1	95.1	65.4	88.5	52.4	68.8
会議室 2	94.2	57.7	92.3	57.1	69.0
会議室 3	99.7	88.5	100.0	100.0	96.2
会議室 4	98.1	76.9	88.5	90.5	85.3
会議室 5	97.8	69.2	92.3	81.0	80.8
会議室 6	98.0	76.9	84.6	81.0	80.8
会議室 7	99.3	73.1	96.2	81.0	83.4
会議室 8	95.8	65.4	96.2	95.2	85.6
会議室 9	96.5	80.8	96.2	85.7	87.6
会議室 10	96.4	73.1	92.3	71.4	78.9
会議室 11	93.2	38.5	76.9	61.9	59.1
和 室 A	64.9	23.1	69.2	47.6	46.6
和 室 B	70.6	30.8	42.3	14.3	29.1
ビデオシアター	80.4	61.5	84.6	38.1	61.4
音楽室	94.5	69.2	84.6	33.3	62.4
調理コーナー	68.8	53.8	73.1	14.3	47.1
フィットネスルーム	90.3	65.4	65.4	57.1	62.6

全室平均使用率	89.3	63.1	78.9	60.8	67.6
---------	------	------	------	------	------

入館者総数	489,960 人(一日平均 1,594 人)
年間開所日数	307 日

組織体制（平成28年4月時点）



平成28年度研修一覧

<別紙13>

●総務関係(公益法人等)

NO	研修内容	日 時	人数
1	全国公益法人協会4月期定例講座 「ガントチャートで把握する公益法人・一般法人の年間スケジュール」	4月7日	1
2	全国公益法人協会8月期定例講座 「公益法人・一般法人のための見えないリスクへの対策と回避策」	8月26日	1
3	協会けんぽ研修(平成28年度第1回健康保険・年金委員合同研修)	9月13日	1
4	全国公益法人協会9月期定例講座 「公益法人に迫りくる財務上の最新課題とその克服」	9月21日	1
5	多様な働き方の実現のために-「多様な正社員」と「無期転換ルール」の理解-	10月18日	1
6	あなたは「長」として自身がありますか?「長」になったら、すべきことはこれだ!	10月20日	1
7	全国公益法人協会11月期定例講座 「2時間でマスターする年末調整セミナー」	11月11日	1
8	リスクマネジメントセミナー	11月25日	1
9	京商ビジネススクール 部下を「叱る」「ほめる」「育てる」基本について	12月6日	1
10	「外郭団体におけるコンプライアンス推進対策会議」及び「外郭団体職員講習会」	1月6日	1
11	全国公益法人協会1月期定例講座 「やさしく理解!基礎から学ぶ「区分経理と配賦基準」」	1月16日	1
12	全国公益法人協会2月期定例講座 「非正規雇用をめぐる諸問題と均衡待遇への対応」	2月23日	1
13	日本女性学習財団「大学での女子学生へのキャリア形成支援を考える」	2月25日	1
14	全国公益法人協会3月期定例講座 「理事会・総会・評議員会運営実務と年間スケジュールの作成」	3月7日	1

●事業関係

NO	研修内容	日 時	人数
1	「地域における男女共同参画推進リーダー研修」(講師参加)	5月26・27日	1
2	女性野活躍推進とリーダーシップ～国際的な視点から	6月25日	1
3	全国女性会館協議会情報担当者のための課題解決・実践研修(講師参加)	11月24日	1

●相談関係

NO	研修内容	日 時	人数
1	一般相談員の事例研究(スーパービジョン)	5月21日～2月21日(10回)	6
2	インターンシップ(相談員)	6月3日～8月30日(のべ16回)	受入れ 4
3	府民相談相互ネットワーク会議 「警察署相談係長紹介・ネットワーク機関・団体の業務内容等説明」	6月8日	1
4	第1回女性のための相談ネットワーク会議 「インターネットを介したトラブルや犯罪被害の現状とその対策について」	7月5日	2
5	第1回配偶者からの暴力相談ネットワーク京都会議実務者会議 「DV対策に関わる関係機関・団体の取組」	7月22日	1
6	ストーカー事案再発防止研究会	8月29日～3月10日(4回)	1
7	第2回配偶者からの暴力相談ネットワーク京都会議実務者会議 「DV相談状況について～相談から見えるニーズ、課題を考える」	8月31日	1
8	スーパーバイザーによる研修「心理教育(性暴力)」	11月10日	7
9	スーパーバイザーによる研修「心理教育(DV)」	12月1日	8
10	中京相談連絡ネットワーク会議 「警察の相談受理状況・保護の現状・非行問題」「各機関・団体業務内容紹介」ほか	12月2日	1
11	ハーグ条約に関する研修会(DV被害者支援関連)	1月24日	1
12	男女共同参画の視点を持った相談員養成講座 【連続講座】実践するジェンダーカウンセリング	2月12日～3月12日(4回)	4
13	第2回女性のための相談ネットワーク会議 「スーパーバイズを受けたい困難事例と対応策」	2月14日	1
14	「ストーカー事案再発防止シンポジウム」についての伝達研修	2月14日	5
15	専門相談連絡会議「男性相談員研修～男性相談の事例検討①」中村正	3月4日	7
16	専門相談連絡会議「男性相談員研修～男性相談の事例検討②」中村正	3月18日	8

●関連研修

NO	研修内容	日 時	人数
1	公益財団法人京都市ユースサービス協会全体研修	5月25日	1

●人材育成研修

NO	研修内容	日 時	人数
1	次世代リーダー育成「係長、主任研修」1回目・2回目	12月19日・1月23日	3